

自分の知識に頼ってはならない。

フェニックス、アリゾナ州、アメリカ合衆国

1965年01月20日

1 少しの間、祈りのために立ち続けましょう。ここに、神がこの聖会であなたのために特別なことをしてほしいと願っている人が何人いますか？さあ、主に向かって今頭を垂れましょう。

天のお父様、私たちはここで、まだ主イエスの御名によって集まり、良心の導きに従ってあなたを礼拝することができる自由の国の特権的な民なのです。そして、天のお父様、これが長く続くように祈ります。そして今、私たちは私たちが持っているこの素晴らしい特権をうまく利用することができますように。そして今夜、私たちが心を尽くして礼拝をし、「神は今夜私たちの真ん中にいて、彼の民を祝福していた」と言われますように。主よ、今夜ここにいてすべての失われた魂を救ってください。そして、すべての背教者たちが神の家に戻ってきますように。すべての病人が癒され、傷ついている人々が歩き、盲人の目が開き、耳が聞こえないものが聞こえるようになり、賛美と栄光が彼の民の中でイエス・キリストに与えられますようにと祈ります。主よ、私たちが一緒に集まり、イエスの御名によってこれらの祝福を求めたことにより、それが長く覚えられますように。アーメン。

どうぞおかけください。

2 どういうわけか、ラマダインに来たとき、私はいつも家に帰ってきたように感じます。なぜなら、私はここに何度もいたことがあるからです。一思うに彼らが私の事を知り始めたに違いないです。そして、私はラマダインで素晴らしい人たちを見つけたのは嬉しいことです。ツーソンにいる人とここにいて人達はとても親切で、礼拝をさせてくれています。少し前まで、私はラマダインで私自身の礼拝を持っていました、そしてマネージャーは私に建物の家賃を払わせさえしませんでした。それは本当に素晴らしいです。私が国々に行くときも、また今も、神の家族に良くして下さる人たちがいることを覚えています。

3 今、私たちは日曜日の夜、または日曜日のむしろ午後以来、主の内で素晴らしい時を過ごしてきました。少なくとも私はそうでした。私は彼の祝福、聖霊と彼の人々との交わりを楽しんで素晴らしい時間を過ごしました。

私は、一緒に神を礼拝していることを覚えておきたいです。あなたが神の息子と娘になるとき、あなたは神の属性、神の一部となるのです。そして、あなたが彼にそれをさせるならば、神はあなたの内におられ、彼の御心を喜んで受け入れるのです。

るのですだから私たちは今夜、すべての人が昔のことを忘れてすべてを脇に置いて、ただ今私たちの心を礼拝にかけようことを願っています。今夜だけでなく、来るべき聖会においても。間違いなく多くの代表者が集まりました。今夜は演壇上にエキストラの一部の方々が見えます。明日から始まる聖会に集まられているのです。そして、私たちが今ちょうどあったリバイバルに来られた人々をお願いします。もしそれが可能なら、皆さんが聖会に留まること望んでいます。いくつかの優れたスピーカーがリストされています。一人の兄弟は来ることはできませんでした、しかし私たちは彼の代わりをするためにここに多くの方を迎えています。私はこの交わりを楽しむために、自分自身の聖会すべてに参加したいと思っています。

4 ご存知のように、私たちはミニスターとしてここに立ち上がって話します。私たちは常に人々に私たちの中にあるすべてのものを差し出しているのです。私はある主題について一度説教しました、そこでイエスは言われました、「野のユリのことを考えて見るがよい。紡ぎもせず、織りもしない。しかし、あなたがたに言うが、栄華をきわめた時のソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。」(ルカ12:27参照:口語訳)そして、私は、ユリは昼も夜も成長し、回転させ、苦しんでそしてそれ自体を輝くようにしなければならぬことを見出しました。しかし、それ自体から祝福を得ることはありません。彼は自分を開き、そして通りすがりの人が彼からその香りをかぐ。蜂は蜂蜜をその中心から取り出します。神は彼が取り入れるために苦労しているすべてのものを与えます。そして、私は私のメッセージをミスターユリ牧師と呼びます、それは一種奇妙なテキストです。

しかし、そうですが、ミニスターは人々に自分自身を分け与えます。そして、座って、また他の人の話を聞くだけでいいのです。火のそばで暖まるように、私たちはお互いの火の炎の下に座って、兄弟たちが人々に伝えている福音で心を温めるのが好きです。そして、この機会に恵まれたことに感謝しています。そして今、私は今夜信頼しています…

5 ビリーが完全にプレイヤーカードを配り終えたと言っていました。そして、私たちがしなければならなかったなら、ここでプレイヤーラインをすることはできませんでした。ほら、あなたはそこを通り抜けて、暗い廊下を

通って、この方向に上がらなければならないでしょう。ここに入ってくるのに、様々なことでつまづくことになったでしょう。そして、病気の人や不自由な人は、そうするとひどい状態になったことでしょう。

しかし、私たちは私たちの主が何をなさるかを知らないのです。今夜、彼は私たちの間にまっすぐ降りてこられて、そしてここにいるすべての人、すべての病気を癒すかもしれません。ああ、これまでの人生で持っていたすべてのプレイヤーラインよりも、むしろ神の主権が従順な子供たちの中に落ちるのを見たいと思っています。私一私はいつもそれが好きです。

6 通常、あなたが人々と個人的な接触を持っている場合、例えば手を置くことがそうなる可能性があります、あまりにも多くの人々がそれをするのではないと思います、まあ、彼らはこう言います。「ある特定のミニスターが私に手を置かれました、そして神に栄光を！」そうすることによって人々はミニスターを見るようにさせるのです。

しかし、ここに立ってみことばを説教し、聖霊がすべての人を癒されるようにすることができれば、それは絶対的に神の恵みにすぎません。そして、神がすべての賛美、栄光を得るのです。他の誰にも何の影もありません。それが私のミニストリーにおいて、私があまり多くを得ない理由です。さて、昨夜、私たちはできるだけ多くの人々のために祈ろうとしました。しかし、手を置いて…

7 それは通常夜で、おそらく聖霊が私たちの間に来て、彼自身を顕現させ、私たちの間で彼自身を知らせられるのです。そして、それによって、私は、主が主権を握ることができることを見るので、それは現実だと思えます。今は言えません、「この男性、この女性、またはその子供」ね。聖霊が建物の外に出て、彼が話す人に話しかけます。ほら、それが主権者なのです。そしてそれは知識をもたらします、なぜならそれは神の約束であり、それは神の主権の知識をもたらし、そしてまた私たちの間に彼のご臨在をもたらすのです。私たちはそれを見て喜ぶべきです！そして、関係なく…

あなたは「まあ、私は私の手に障害がありました。私は昨夜そこにいました。私一私一私は良くなりませんでした。」というでしょう。それはその事とは何の関係もありません。あなたには、それはすでに終わっていることなのです。あなたはあなたの手を見ているのではなく、あなたは約束を見ているのです、分かりますね。ですから、「まあ、兄弟、そもそも信仰の祈りを祈りませんでした」とは言えません。それは主のご臨在があなたに信仰を与えたのです、それから主は御言葉を送って彼らを癒されました。

8 さて、昨夜私は再び約束を破りました。できれば今夜はそれを守るようにしようと思います。そして今、誰かが言いました、「あなたは昨夜あなたのテキストに留まりませんでした。」いいえ、私はしませんでした。理由をお話します。私はある主題について説教するつもりでした、今ちょうどそのことを忘れました、しかし神の憐れみは富んでいます。

そして、私はパウロが話している、「過去にいた私たち」が、今とは別の時に、「さて、我々は先には自分の罪過と罪とによって死んでいた者であって；神が命を下さり、生かして下さった」ということについてどのようにされたかを説明することにしていました。さて、ほら、何かに命を与えるためには、何か命を与えられるものがなければならないのです。そうです。

9 ですから、もしあなたが神の予知の中にいたならば、あなたは神の一部になっているのです。そして、あなたが神の息子または神の娘になることができる唯一の方法は、あなたが神の一部である必要がありました、そして神はあなたなしでは完全ではないのです。彼は完全にならなければなりません。そうです、なぜなら永遠のいのちの唯一の源は、神であり、神だけが永遠のいのちを持っているからです。分かりますか？さて、あなたは属性においてもまたは初めから彼の思いの中にあつたことをとつても神の一部であつたのです。だからこそ、それが彼が初めにあなたのことを考えていたので、それが彼にその小さなタグを与えていたのです。それには命が与えられなければなりません。それらのいくつかは決して命を与えられません。彼らはそれを持っていません、それだけなのです。

まるでトウモロコシの種を地面に置いたかのように、…それがどれほどきれいであつたとしても、それがその中に生命の芽を持っていなかったなら、それは決して命を芽吹くことはできません。しかし、生命の芽はまずそこになければなりません。

10 そして、私はそのワシについてのその小さな話がありました、彼は孵化してそこで生まれたので雌鶏と鶏と一緒に歩いていましたが、彼は決して鶏のように感じられませんでした。そして、ご存知のように、彼のママが近づいて叫んだとき、彼はとてつもなく良い音として聞こえたのです。というのは彼は初めから驚だったのですから覚えておいてくださいね。彼は自分自身を見つけるために、自分の場所を見つけるために

来なければなりませんでした。

それがすべての信者のための道なのです。あなたはこの世のために生まれたのではありません。あなたは神の御子として、神のかたちで造られました。そして、あなたはここのこの養鶏場に属していません。あなたはワシです。

そして、ご存知のように、私はその「ワシ」に乗ったのですが、足を地面に戻すことができなかったので、私はただ…長く行き過ぎたのでした、テキストが何であるかを忘れてしまい、メモやその他すべてをなくしてしまったのです。私はひどい時間を過ごしていました。しかし、それがまさにその通りでした。それはまさに「ワシ」の上にあります。

11 今、わしに、神にのようになりたいです！ご存知のように、神は彼の預言者を鷲に例えます。そして彼は彼自身をワシと呼びます。彼はエホバ・イーグル(わし)、パパ・イーグル(わし)なのです。

そして、彼がそれをする理由は、ワシがそこにいるどの鳥よりも高く飛ぶことができること、そして彼が他のどの鳥とも異なっているからです。今、彼は鶏などのように地面に巣を作るのではなく、高いところに巣を作ります。

そしてもう一つ、彼は特別な造られた方をした鳥です。さて、もしタカ、カラス、ノスリ、または他の鳥が彼を天で追いかけようとする、彼らは崩壊するでしょう。彼らはそのために作られてはいないのです。彼はそこに上がっていくために特別な人でなければなりません。彼の羽は他のどの鳥よりもきつくなっているのです。

そして、彼の目は他のどの鳥よりも鋭いのです。そして、彼が高く昇れば昇るほど、彼はさらに遠くまで見ることができます。ええと、鳥の中には、想定されている高さになると、コウモリのように盲目になる鳥もいます。そしてそれが…まあ、彼らがその信条を去るとき、彼らはそのことについて何も知りません。「奇跡の日々が過ぎ去った」なぜですか？彼らはそれを見ることができません。

しかし、ワシは天高く、そして天国の天国の高さにまで行くことができます。見えない場合、そこに上がっていくことで何かいいことがありますか？ああ、私はそれらの一人であること、今、それらの巣いっぱいの人々と関係を持っているのですからとても嬉しいです。

12 旧約聖書の、私たちの主イエスの以外で、世で最も賢い人の一人であるソロモンによって書かれ箴言を開きましょう。しかし、イエスはソロモンとまったく同じではなかったのです、ソロモンは女性から生まれた男であり、地上の父であるダビデによって生まれました。しかし、イエスは処女によって生まれた息子であり、完全に人ではありませんでした。しかし、彼は神であり、神の人であり、そして彼は人以上の人でした、彼は人でした、そしてプラス。わかりますか？しかし、ソロモンはあなたや私と同じような人間であり、彼は彼の王国を運営するために神に知恵を求めました。そして、彼には知恵の賜物がありました。私たちが主の以外でかつてから知っている最も賢い人なのです。彼は箴言の書を書きました、そして私はそれらがとても良いと思います。

そして、私たちは今、箴言の書、第1章、または第2章、むしろ箴言の2の最初の数章と1章を開こうとしています。箴言2章の1節の始まり、ソロモンが息子たちに「わたしの息子よ、もしあなたが受け取るなら…」と忠告することの続き。申し訳ありません。

それは箴言3:1です。ごめんなさい。私はここを見たところ、私の本で、それが1または2ではなく、箴言3章であることがわかりました。ごめんなさい。箴言3:1。

- 1 わが子よ、わたしの教を忘れず、わたしの戒めを心にとめよ。
- 2 そうすれば、これはあなたの日を長くし、命の年を延べ、あなたに平安を増し加える。
- 3 いつくしみと、まこととを捨ててはならない、それをあなたの首に結び、心の碑にしるせ。
- 4 そうすれば、あなたは神と人との前に恵みと、誉とを得る。
- 5 心をつくして主に信頼せよ、自分の知識にたよってはならない。
- 6 すべての道で主を認めよ、そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。

ああ、私はそれが最も美しい聖句だと思います！今、私は5番目の節から、自分の知識に頼ってはならない。をテキストとして取りたいと思っています。

13 今、これは私たちが生きているこの時代には非常に奇妙なテキストですね。今日の重点は確かに教育と私たち自身の物事の理解に置かれているからです。しかし、私たちはここで、この奇妙な声明が他の聖句と同様にその場所を持っていることを発見しました。そして神様が我々にその場所がどこなのかを見せて下さることを信頼しています。

今日、私たちは子供たちを知識のために学校に送ります。その後、彼らが小中学校を卒業した後、知識をよりよく理解するために高校に送ります。それから彼らがそこを卒業した後、何人かの子供たちは大学に行くのに十分幸運でさえあり、彼らの教育と知識の理解を完了するために大学を卒業するのです。彼らが獲得したものによって多くの場合、仕事を得るためには、少なくとも高卒の知識や大学教育などが必要とされています。

14 しかし、賢いソロモンは私たちにこう言いました。我々の知識に頼ってはならない、これらの事を学ぶ必要はない」となぜなら、なぜ彼がこのように言うのかと思うのは、それは通常、私たちの現代の知識は通常、神のこばに反する人間の知恵だからです。私はそれがソロモンが彼の息子に助言しようとしていたことだと思います、文盲になれという事ではないのですが、彼らの知識に頼るのではありません。

そして、私が今日私たちの息子たちと神の息子たちに言ったならば、それは良い勧めであると思います。教育を受けることは大丈夫です、それに対して何も反対はしていません。しかし、その教育が神のこばに反するときは、みこばに信頼して、あなたの教育を手放してください。なぜなら、みこばだからです。そして教育は、あなたに良い仕事、おそらく知的人々の間で良い地位を与えるでしょうが、それは大丈夫です、それはおそらくあなたに大きな助けになるでしょう、あなたの財政とあなたの生活を助け、あなたの生活を多分多少良くするでしょう。

15 しかし、覚えておいてほしいのは、私の子たち、あなたは死ななければならないということです。どんなに多くの教育を受けても、どれほどの文化を蓄積することができても、「人は死ななければならない、そしてその後の裁きがある」と書かれているので、まだ死に直面する必要があります。そして神は…死はそれほど悪くはありませんが、審判され(裁き)に来るのは悪い部分になります。さて、あなたは死ぬことができます、しかし「その後の裁き」。そして神は、あなたが地上にいたときにどれほどの学校教育を得たか、どれだけの知識を蓄積したか、あなたが学士号を持っているかどうか、あるいはミニスターとしてさえもあなたがどんな程度であったかなどを尋ねることはありません。それはあなたには要求されません。

しかし、神の言葉の理解に関してあなたがしたことが、要求されるでしょう。それが要求事項が来る場所になります。というのは。あなたの教育は素晴らしいですが、神のこばは命です。「私の言葉は命です」そしてそれを知ることは命です。そして彼は、「彼を知りなさい」と言われました。彼はみこばです。ですから、あなたは御言葉によってのみ彼を知ることができます。彼は御言葉だからです。それがあなたが彼を知る唯一の方法は彼の言葉によるものです。

16 誰かが出てきて、「これは神である」または「それは神である」または「これは神である」または「これは正しい」であり、「それは正しい」と言うかもしれませんが、私たちはみこばに戻ります。それこそが真理だからです。

そしてみこばはまさに北極星ようで、真の星です。世界がどのように浮遊していても、その北極星が地球の中心にあります。コンパスを北極星に合わせます。それは常に地球の中心にあります。他の星は世界を漂っていますが、北極星は安定しています。

さて、コンパスは聖霊であり、(あなたの)あなたのタイポストは北極星となるので、聖霊は常にみこばを指し示すでしょう。聖霊はあなたを神のこば以外に導くことは決してありません。それで、それがみこばに反するとき、人がどのようにして信条を受け入れたとして、それでも彼が聖霊を持っていると言うことができるでしょうか？聖霊はあなたをそれから遠ざけます。御言葉をあなたに指し示すには、聖霊が必要です。なぜなら主は御言葉だからです。彼は御言葉であり、それは唯一…コンパスの磁石が北極に向かってのみ設定されているので、それはそれを引き寄せることができる唯一の方法です。そして、聖霊が著者であり作家であり、みこばに命を与える者であるとき、どうすればその方がみこば以外の何かを指し示すことができますか？

17 ですから、人が聖霊を持っていると言って、みこばに反する何かを受け入れるとき、それは彼らは真の

聖霊を得ているのではないことを示しています。分かりますか？それは幽霊かもしれませんが、私はそれを論争しませんが、それはキリストの聖霊ではありません。さて、ご存知のように、多くの場合、彼らはお互いの霊を奪います。そして、それは人のグループのように、特定のものを指すかもしれませんが、それはそうではありません—それはキリストを指すことはありません。しかし、聖霊は常にキリストを指し、キリストはみことばです。

私たちはこれを聖書にはっきりと見えています。または、私はします。多分私は間違っているかもしれませんが、私の考えでは、私はそうは思いません。なぜなら、これは、「自分の知識に頼ってはならないから」です。もしあなた自身の知識に頼っていたら、あなたは間違った道に歪んでいくことになるのです。命に関して言えば、他人の理解に頼ることはできません。命を見つけるには、みことばに頼らなければなりません。それは命なのです。

18 私たちはこれをはじめから見えています。神は初めから私たちに非常にはっきりと知らされていたので、神は地上で彼の最初の家族に御言葉を与えられ、その中に宿られていたのです。唯一御言葉によってのみ生きること。さて、それは食べ物を食べるなどを通してではありません。しかし、彼の言葉は彼らが永遠に生きることなのです。そして、彼らがそのみことばを守っている限り、彼らは永遠に生きていたのです。しかし、そのみことばの最初の小さな言葉が間違った場所に置かれ、鎖全体が壊れ、人類は死に至りました。ほら、今気づきました。

間違いなく知性的な人であったエバ。神の息子であったアダムの最初の権利。そして、エバは確かに罪がなく、罪のための場所のない場所にいたので、神が何であったかについての素晴らしい考えを持っていたに違いありません。というのも、彼女と彼女の夫は、夕方、庭の涼しい中を歩き、神と向かい合って話し合ったからです。なんということでしょう。毎日、神と向かい合って歩き、それから神のことばから離れて何かを推論する人には不合理なことです！

19 私たちはまだそれらを持っているのです。神のご臨在の中に座った後、彼らは神の言葉から簡単に推論に戻っていくのです。神のことばが宣べ伝えられるのを見て、神のことばが顕現し、酔っぱらいや罪人は祭壇に来て回心し、キリストにあって新しく創られたものとなり、そしてその後、有名になること望む人々によって、紳士淑女が、彼らをこの人生に導いたその祝福されたものから向きを変え、そしてある種の信条を追って倒錯されて、より人気のある人になったり、あるいは彼らがより良いクラスの人々と呼ぶものに入ります。

どうしてそんな、あなたは神の息子と娘という最高の階級にいるのです。まあ、私はすべての王や戦利品、そして他のすべてのものよりもその仲間たちが好きです。左手から右手までわからないならば、謙虚な人々の集まりを私に与えて下さい。彼らが神を知っていて、彼を愛し、彼に仕える限り、それは私にとって天国での有名人なのです。はい、そうなのです！

20 さて、しかし、私たちはエバがサタンに神のことばから簡単に説得されたことを見出します、そしてサタンは彼女の本当の髪への理解ではない何かを彼女に投影したので、彼女は自分の知識に頼りました。しかし、彼女は敵であるサタンから他に何かを言われ、それを信じました。

今、我々はこのことの結果を見出しています。それは人類全体を死に至らせました、なぜなら地球上の最初の母は神の言葉に逆らって彼女自身の理解に頼り、そして人類全体を死に至らせたからです。今、あなたはそれを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]それが御言葉です。まあ、女性はいつも…

聖書の教会は女性として類されています。そして今日の教会は、たくさんの教義や信条を受け入れることによって、神から離れて会衆全体を急落させているのです。神の言葉の代わりにそれらを採用する人々は、まさにエバのようです。そして、この世代全体が神のことばから離れるまで、それは何度も行われてきました。

21 そして、みことばが顕現されると、みことばが明らかにされます。彼らはそれを受け入れません。なぜなら、彼らは自分の知識に頼っているからです。「この教会はここに建てられました。それは美しい場所です。それは素晴らしい組織です。それは素晴らしい人々が教会の会員なのです。なぜ私たちはそれに属すべきではないのですか？私はそれに信頼しています。」自分の知識に頼るのではなく、神の言葉に信頼してください。

さて、私が言ったように、今終わりの時代にあり、その時と同じように今も、彼ら自身の知識、彼らの教義

と信条などに依存している多くの人々が、「神のことは完全に真実ではありません。インスピレーションを受けたものとそうでないものがあります。」と言っているのです。聖書の一部が靈感を受けており、その一部が靈感を受けていない場合、どのようにして聖書を信じていくことができますか？もし一つ、一つの引用が間違っていれば、全体が間違っているかもしれません。すべてが正しく、正確でなければなりません。

22 そして、これらのいわゆる倒錯された聖書学校のいくつかは、人間の知識、蓄積を教え、そこで集まり、人々の評議会に座って、「さて、ご覧、奇蹟の時代について言うならばそれは使途の時代で終わった。」と教えているのです。そして、司教や高位の部下の多くの男性がそこに座り、「もし私が彼に同意することができます、間違いなく、彼の立ち位置を取るためにために次の列に並ぶかもしれません」と言うでしょう。ほら、そうすることによって神の言葉の上にはっきりと立つ代わりに、自分自身の知識に頼るようになるのです。それがこれらの事の原因なのです。

23 しばらく前に、誰かが私は所得税について争っていました。そして彼らは私に言いました、「どういうわけか、あなたの経理担当者は操り人形に過ぎないと思う」と

私は言いました。「理事会に経理担当者がいて、それは別の考えを持っていて、立ち上がり、（誰がそれについて話しているかは関係ありませんが）彼自身の見解を表すなら、私は彼に理事会に話してもらいます。」はい、そうです。たとえそれが私の信念に反していたとしても、彼が正しいと思うことは表現して欲しいのです。それが私が彼をそこに連れてきた理由です、彼がそれについて何を言っているのかを理解するので。しかし、私たちはそれを持っています。

24 注目してください、イエスはヨハネによる福音書10章で「わたしの羊はわたしの声を知っている」と言われました。もちろん、声は彼が話している時の彼の言葉です。「私の羊は私の声を知っています。私の声は真実であることが彼らに対して証明されました。それが私の声であると立証されました。」さて、今注目してください、彼らは他の声に従うことはありません。彼らは従いません。「私の羊は私の声を知っており、彼らは私に従い、知らないものには従わない」と言い換えれば、彼らはみことばに反して教えている神学的な声を理解しないのです。羊は、わし以上に理解することは出来ません、昨夜話した、ように雌鶏の鳴き声は理解したとしても、彼はワシだったので、彼らはそれを理解していません。そして、それは本当の神の生まれた子供にとっても同じことです、彼らは神のものだけを理解します。

さて、誰かが言います、「まあ、今、あなたはこれを行うことができると思います。そうではない、と私は信じています。私は奇蹟の時代が過ぎ去ったと信じています。私はそれが神の癒しだとは信じていません。私はこれを信じていません。」さて、生まれ変わった本物のクリスチャンは、決して耳に留まることはなく、そんなことをまったく理解していません。そして、神を信じ、聖書を読んで、彼が昨日も今日もいつまでも変わることがない方が理解することができる人が、どうしてそのようなことを受け入れることができるのでしょうか、私には分かりません。

だから彼らは自分の知識には頼らないのです。

25 赤ちゃんのように。あなたは小さな赤ちゃんを連れて、彼を生まれさせ、一度彼の母親の胸に寄りかかって暖かい母乳をもらい、彼はほんの数時間ですが彼の小さな頭を彼女の胸に寄りかかっています。それから1日か2日後に、彼を母親から離れさせ、見知らぬ母親の乳房に引き渡したら、彼は彼らを小さな足で蹴り上げて叫ぶでしょう。それは彼の母親ではないのですから。ほら、彼はこの母親の一部なので、彼はすでに何か彼について分かっているのです、それだからこそ自然が彼に自分のママを知る方法を与えてくれたのです。

そして、自然が赤ん坊に母親を知る方法を与えている場合、それが生まれた場所から、神の御霊によって生まれた神の息子はさらにどれほど多くを持っていることでしょうか。彼はママを知っています！彼は御言葉から生まれたので、彼は知っています、そして彼は御言葉を理解しています。彼を奇妙な場所に置いてください、彼は確かに場違いです-場違いです、彼はできるだけ早くそこから出ようとするのです。彼は持っているのです、彼は頼っていないのです

誰かが言います、「さあ、待って、愛する子よ、これが今からあなたのママです。」と

彼は彼の母親ではありません。彼はこの母親の一部であることを知る方法を持っているからです。それが彼の母親です、他の誰も彼女の代わりをすることはできません。彼は自分の母親を知っています。気づいてください、いかに、それが真実であるかを。神はその種に従ってすべてを造られました。

26 牛はその種類に従って行ったり来たりに多くの時間を費やして、牛の群れ全体と小さな子牛を連れてきました。私は彼らが自分のママをどのようにして知るのかと思っていました。さて、彼らは山から降りてきて、牛はすべて混ざり合っています。ある子牛と一緒にいる牛、おそらく少しお腹が空いている子牛は、他の母親から本当にお腹が空いていれば、少し授乳するかもしれません。しかし、私たちが彼らを止めると、大草原で、そのママは牛や子牛の群れを通り、自分の子牛が見つかるまで続き、子牛は母親のために走ってくるのです。それは特定の小さな泣き声と彼女の鳴き声を知っています。そして、彼女は子牛を求めて騒いでいます、そしてあなたが自分自身が考えることさえ聞くことができないまで他の母親は吠えています、その小さな子牛は母親の一部であるため、その母親の特定の呼びかけを見つけます。

27 そして、天から新しく生まれ変わったクリスチャンは、このみことばの一部なのです。そうです。他のママには彼は従いません。彼はみことばの一部です。彼は御言葉にとどまります。「ラッパが不確かな音を出すなら、誰が戦いに備えることができようか？」とパウロは言いました。彼はみことばの音を知っています。どのように、これがいかにして彼らが従う神のあらかじめ定められた手であるかに注目してください。彼は彼が神に召されたことを知っています、彼は福音の真理の中にいました。彼は彼が神の霊によって生まれたことを知っていました。彼は神の御霊が神の言葉を否定できないことを知っている、見知らぬ人には従わないでしょう。方法に注目してください…

28 私はここに書き留めたメモをここで振り返っていました。私—私はそれを通り過ぎました、しかし私はたまたま聖書の朗読を見たので、私は再びそれを参照するだろうと思っていました。私たちがこれまでに持っていた最も偉大な神学者たちの時代に、彼自身のあらかじめ定められたがどのように彼を追いかけたかに注目してください。彼らは彼を知っていたので、彼らはすぐに出てきていました。彼らはみことばがその時代に約束したことを知っていました。彼らは、彼が来られた時の救世主がどんな方であったかを知っていました。そして、シモンペテロは彼に来ました、それはその時「シモン」だけでした。

そして、アンドレは彼にそれを伝えようとして、「この人は救世主です。」とまあ、もちろん、シモンは多分少し頭が固かったので、行きませんでした。

しかし、彼がイエスの臨在の中に入ったとき、イエスが言われたとき、「あなたの名前はシモンであり、あなたはヨナの子です」と。今、我々は、イエスが彼の使徒たちに彼が彼らを世の礎が築かれる前から知っていたことと言ったことを知っています。彼らは彼の考えの属性だったのです。したがって、彼の中に種を置くことで、彼はみことばが言っていることで、メシアが預言者であると約束されたことを知っていたのです。そして彼がそれを見たとき、彼は釣りを終えました。彼は人を獲る漁師になるために行くことを知っていたから、彼の網を下すことを彼は知っていました。…

29 さて、同じことが行われたのを他の人たちが立ってみて、それを「悪霊」と分類しました。それは彼らの神学の教えの好みではなかった、それは神学者たちがそのようにしたのでした。そして彼らはそれを断りました、なぜなら彼らは彼らの医者たちによって自分の知識に頼ったからです、イエス・キリストは約束の言葉の成就の時に来ましたが、そして彼らはそれを理解するにはあまりにも盲目でした。彼らは神が言ったことではなく、司祭たちが言ったことと教会が言ったことに頼りました。

今、イエスは彼らのために彼らを非難しました。彼は言った、「聖書を調べなさい。彼らの中であなたは永遠の命を持っていると主張しています。そして、それらは私の事を証しているのです。調べなさいと尋ねているこれらの聖句が、私が誰であるかをあなたに話しています。」

しかし、彼らはみことばが言ったことに頼りませんでした、彼ら自身の知識に頼ったのです。彼らは自身の知識に頼っていました。そして、その聖句ではそれらは覆い隠されていると私たちに告げています。彼ら自身の神学のベールが彼らを盲目にしました。

あなたは、「ブラナム兄弟、何をしようとしているのですか？」と言います。

30 私はちょうどこれをしようとしているだけです。神のことばがそれについて何と言っている、男性と女性と人々は彼らが加わって属していた特定の教会に頼っている限り、そのことは再び起こります。彼らはそれを続け、彼ら自身の知識に頼り、神の言葉がまるで(まったく)書かれていなかったかのように無視しました。それは人間の生命の発芽していない種なのです。肉体的な命はありますが、霊的な命に生命を与えることはできません。ベールは彼らの顔を覆っていました。

さて、彼らは神がどうあるべきかについて彼ら自身の考えを持っていました、彼らはメシアがどうあるべきかについて彼ら自身の考えを持っていました。しかし、みことばはメシアがどうあるべきかを語っているので

す!さて、見てください、彼らは彼がどうなるかについて彼ら自身の知識を持っていたのです。大祭司がこう言ったことに疑いはありません、「わたしの下にいる私のすべての司祭、今は救世主が来るとき…我々はこのに大いなる神殿を建てました。私たちはこのすべてを行いました。そして聖書は、「彼はすぐに彼の神殿に来るでしょう」とこれらすべてのものを言いました。彼がそうするとき、メシアがここに来て、私たちと一緒に彼自身を認め、そして「私はメシアです。到着しました。私はあなたが探していたその救世主です。」まあ、彼が来られとき、彼は彼らがそれがそうであるだろうと思っていたものとは全く異なる方法で来ました、彼らは彼を認識しませんでした。彼らは彼が誰であるか知りませんでした。しかし、彼の…

31 ああ、もし偽善者がそこに歩いて来て、「私はメシアです。私は何某博士です」?彼らはそれを受け入れたらう。

しかし、あなたが彼の後ろに暗くされた出産で生まれた男に来たとき、彼がこれまでに行った学校の教育はありませんでした、学ぶためにも、彼はフェロシップカードを持っていませんでした。しかし、彼は明らかにされた神の言葉の解き明かしだったので。「私が行う業が、私が誰であるかをあなた方に告げるのです。約束した業をしなかったら、私を信じないでください。」

そして、私たちはそれをこの時代に適応できないでしょうか?聖霊が来たとき、彼らは他の時代に適用したいのです、彼が行動して永遠のいのちの力のデモンストレーションに来たとき、人々はそれを「野生の狂信」と呼びたがります。なんで?彼らは主の御言葉ではなく、彼ら自身の理解に頼っているのです。あなたはそれが正しいことを知っています。

32 神、ご自身の解釈は、約束の現れですそれこそが身分証明になるわけです。

多分私はそれを言う事で、少しわかりやすくします。神がみことばを語るとき、彼はそれが何を意味するかを言うのに男性も女性も、あるいは誰も必要としません。彼が言ったとき…さて、あなたは「神はこれを意味した」と言います。神は彼が彼が言うことを言っているそのままの事を意味しているのです。分かりますか?

さて、彼は自分の言葉をどのように解釈しますか?それを成就することによって。聖書は「処女が身ごもる」と言いました。そして彼女は妊娠しました。それにはなんの解釈も必要としません。神様は「光あれ」と言われました。そしてそこにあつたのです。それにはなんの解釈も必要としません。

神はまた、これら終わりの時に「彼は御霊をすべての肉に注ぐ」と言われました、そして彼はそれを成されました。それは解釈を必要としません。それは受け入れが必要です、誰かが神がなされたことを受け入れるのです。解釈は必要ありません。神はご自身の言葉を解釈されます。神は私たちが目にすることを日々、終わりの時に行くと約束されました。

33 今日の人々は、当時のように、彼ら自身の知識に頼っているのです。「私の牧師はそれが「狂信」だと言います。」しかし、聖書はそれが起こるだろうと言いました。誰の知識にあなたは頼るのですか?

聖書は終わりの時に関して約束しました、「ラオデキア教会時代はとても豊かになり、十分に、または彼ら自身の充足していて、私は豊かである。何の不自由もない。私は女王になりました。」そして彼女は金持ちです。そして彼は言われた、「あなたが惨めであることに気が付いていない」。さて、それが教会時代全体です、教会!「ラオデキアの教会へ、あなたは裸で、盲目で、貧しく、惨めであるのにそれに気が付いていない。」彼女の富、1万倍、1万倍、そして何千ものメンバーに座り込み、彼女の手には世界の富がほとんど。今日まで、カトリック教会とプロテスタントが一緒になって、一緒に行くとなると、彼らは世界の富を得たのです。

34 私たちはこの国で間もなく潰されています。彼らは今から40年後に支払われる税金を借りていると私に言ったので、だから彼らはライフラインで言った。私たちが今使っている税金は、今から40年後に支払われます。私の小さな孫、もしイエス様が進められるのであれば、彼が40歳のときに彼が支払う税金を、私たちは今費やしています。外国の援助と私たち自身のインディアンと飢え死に物事を送ること。交わりを購入しようとしています。交わりはお金では買いません。あなたは友達を買わないのです。いいえ、しかしそれが私たちがしていることです。それが私たちのセットアップしている方法であり、人々が得ることができるすべてのものに対して、税金、税金、税金を人々に課税しているのです。戦争における借金を100年間かかっても多分返しきれないのです、それを政治家に我々が投げ銭のようにしていたからです。そして今、私たちはそのようになるべきではありません。私たちがそのようになる理由はありません。

しかし、教会自体は豊かになりました。「世界の富にかなり近い」と聖書は言います、「カトリック教会に

あります。」それがロシアが彼女を追い出す理由であり、ロシアが破門される理由です。それがまさに共産主義の草の根でした。教会が何かであることを教えたので、他の世界からそれ以上はありませんでした。

35 私たちがフィンランドにいたとき、ある小さな男の子が死からよみがえりました。そこでロシア人の兵士たちが立っていて関心をくれていました、そして彼らは「私たちは死者をよみがえる神を迎えます」と言いました。

私たちは宗派を作り、学校や建物を作りましたが、イエスが私たちに言われたとおりにできなかったのは「福音を宣べ伝える」ことでした。私たちは世界を教育しようとしていました。彼は決して「世界を教育しなさい。教育を受けた彼は救われます。」とは言われませんでした。あなたは聖霊に満たされて、新たに生まれていなければなりません。それこそが私たちがどこでも悲惨に失敗した理由です。ほら、富を得て、物を得た。

さて、何が起こりますか？そして、この教会、世界教会協議会が一緒に行くとき、誰が指導を行うのか分かりませんか？メソジストと長老派の人々または、ペンテコステ派でさえ、あなたの残りの部分を理解できませんか？あなたは入らないと言います。あなたは入るか、宗派を破滅させるでしょう。あなたはどちらかを選びます。それはあなたの目の前にあるので、やらなければならないのです。それは強制力であり、獣の印です。そしてそれこそがまさにそれなのです。宗派主義は絶対に（私はそれを聖書で証明できる）獣のしるしなのです。「彼女は大淫婦でした。彼女には売春婦の娘たちがいました。」そして、それが真実であることを私たちは知っています。組織化された宗教、それはみことばに反しており、その原理は反キリストです。そこにあるすべてが反キリストではありません。しかし、その原則では、それは神の言葉に反するため、システムは反キリストです。すべての組織化されたシステムはそのようになっています。

36 そういうことで、見て、またあなたは他の誰か自身の知識に頼っているのです…神の理解に頼るのではなく、神がそれについて言われたことによる彼ら自身の知識に頼っているわけです。それが間違っている理由です。男の子たちは教育の良い神学校に通い、いわゆる聖書学校に通っています。そして多分彼らは、ここに神からの召命を得ていたのです。そして、彼らはそこから出て行き、彼らは一つの見方でとても教えられています、誰かがこう言った、何某司教が言った。ということです。この人がそれを言った。あの人はそれを言った。評議会の人たちは、このようにすべきであることに同意しました。」

誰かが言ったことを気にしないでください！イエスは言われました、「すべての人の言葉は嘘であり、私の言葉が真理である。誰であろうが問題ではなく、主の言葉が真理なのです。

では、どのようにして何が真理だと知るのでしょうか？聖書が何かが起こると宣言すると、その何かが起こり、それはそのように起こります。

さて、聖書はこう語っています、「彼女には、世界の富がありました。金、銀。」

さて、もし私たちが金本位にあり、破産したら、今何が起こるのでしょうか？何が起こるのでしょうか？この国の裕福な人々、これらの大きな工場、ウイスキーとタバコの人々などは、通貨を変える立場にないので、私たちがしなければならないことはそれを借りることだけになるのです。そして、私たちがそれを借りることができるのはたった一つの場所しかありません。そして私たちがそうするとき、私たちはそれに私たちの生得権を売り払うことになるのです。そうです。それでは、あなたは何をしますか？あなたはそれ、そのシステムによって所有されてしまうのです。他には何もできません。

37 皆さん、思わないでください。あなたは私が狂っていると思うかもしれませんが、しかし、私の声が死んで沈黙しているとき、これらのテープはまだ再生されており、私が言ったことが実現したことを認めるこのになるでしょう。私は私が取った立場をとるのに最もばかげた人になるでしょう、このことに対してさえ、私はそうです - 私は神に反対するしたら、私の考えと私の召しに誤りがあります。その物事は神に反対するでしょう。しかし、ここでみことばを見て、自分の立場をとりました。それは神の言葉です。それから私はそれが立証され、それが真実であることを証明しているが分かります。それが神が御言葉に下さる解釈です。神の御言葉のご自身の解釈は、神がそれを立証し、それを真実にする方法です。

38 なぜこれらのパリサイ人たちは盲目でしたか？何が彼らをそんなに盲目にしたのですか？彼らがみことばの啓示やその立証を受け入れないからです。

そして、それが今日の教会が盲目である理由です、それは彼らが立証されている啓示を受け入れないからです。みことばがそう言っていて、それが明らかにされ、それが証明されたとしても、彼らはそれを受け入れません。

それが、これらのユダヤ人、今日までのユダヤ人がそうしない理由です。彼らにキリストについて話すことはできません。ペールがまだ彼らの顔の上であり、盲目になっているからです。

そして、その教会では、あなたは彼らに完全な福音と神の力について話すことはできません。なぜなら、この世の神は神の真理から彼らを盲目にし、彼らは彼ら自身の知識に頼っているからです。女性が教会に来てボブスタイルにすると、牧師は彼らに言います、「ああ、大丈夫です。あの男は狂っています。」しかし、聖書は彼女がそれをするとき間違ったことをしたと言っています、神は彼女の祈りに答えることを拒否しました。そして、彼らの何人かは別の不名誉をします、説教者になろうと試み、それによって彼女は二重に間違ったことをしたわけです。聖書は、彼女はそれをそれらすべてをすべきではないと言っています。しかし、教会組織はそれを受け取り、彼女を任命し、彼女を送り出します。彼らは彼ら自身の知識に頼っているのです!

39 神の言葉が誤って置かれた、あるいは誤解された、またはそれが受け入れられなかったため、鎖全体が壊れるのです。「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きるのである。」

なぜ女性たちが、あなたは私がこれらのことに対して説教をしているのを聞いているのに、ショートパンツを履いたり化粧をしたり、そしてここでボブスタイルの髪型やその他すべての種類のもの、そして毎年私が戻ってきたときにまだ同じ状態で座っているのですか?なぜなら主の御言葉ではなく、あなた自身の知識に頼っているからです。

そして、牧師達、なぜ教会を清める助けをしないのですか?主のことばではなく宗派の信条に行くからです。そうです。あなた自身の知識に頼らないでください。さて、あなた自身の理解ではなく、主の言葉に頼ってください。

40 彼らは立証された言葉を受け入れないので、彼らはそれを受け入れません。イエスは、彼が来ると言われたとおりに福音とともに来られました。何度も…

ヨハネは刑務所に入れられたときに少し戸惑いました、そして彼はそこに降りてきました…そして彼は「救世主に来て、その扇が彼の手にあった。彼は彼の床を徹底的に一掃し、そしてもみ消せない火でもみ殻を燃やし、小麦を刈り取り所に集めました。」とそこで伝道していました。神の御霊が彼の外に噴出し、噴水のように噴出していました。そして、イエスがその場に来るのを見たとき、その小さく、柔和である意味低姿勢な人が押されて、ここで彼の命のために、そしてあちらこちらに走っていました。なぜ、彼らは…

ヨハネはそれを理解することができなかったので、彼が弟子の何人かを送って、イエスが本当にその方であるかどうかを調べました。何というイエスに対する不名誉なこと!その預言者がそこに立って、神のことばとともに、「私は彼を知っていました。なぜなら、私は鳩のように聖霊が鳩のように天から下って彼の中に入るのを見たので、天国からの声、「これは私の愛する子」と言ったから、それからヨハネは言います、「行って、本当に彼がその人だったか、または、または「私たちは別のものを探すのか?」

41 今、イエスは彼に刑務所でどのように振る舞うか、または彼が加わるべき教会についての本を彼に送ったことはありませんでした。しかし、彼は「少しの間じっと見て何が起るかを見て、それからヨハネにあなたが見たり行ったりしたことを見せてください」と言いました。というのは彼の業が彼が神の御子でありメシアであることを立証したからです。「わたしによって躓かない者は幸いである。」

多くの人が気分を害し躓きました。非常に多くの人々が神の言葉にとっても簡単に躓くのです。それは逆なのです。彼らは自分の知識に頼りたいのです。彼らは主の御言葉を受け取りたくないのです。そして、彼らは、彼らが行くように教えられていた方法通りに行かなければならないのです。そして、彼らが教えられている方法は、彼らの教会がそれに頼っている方法なのです。神が彼に約束したかどうかには関係なく、雨が降り、朝に雨が降るでしょう、そして教会は「それはナンセンスだ」と言いました、彼らは神の代わりに教会を信じるでしょう。なぜですか?彼らは教会から生まれました。

しかし、神から生まれた人は神の子孫なのです。そして神の種は神のことばであり、彼はそれによってのみ生きるのです。それが彼の命なのです。

42 さて、彼らは自分の知識に頼りましたが、神の言葉には頼りたくありませんでした。彼らはよく知っていました。それは聖書の中にありました。彼らはそれを「悪霊」と、その人を呼びました。原因は何ですか?彼らの司祭「この男の説教を聞くために行く人はだれでも、彼らは会堂から追い出されるでしょう。」と言ったからです

イエスによって一度盲目だった人が癒されたとき。彼の両親でさえ、癒しにはとても幸せでしたが、彼らがそれをしたのはイエスであると告白することを恐れていました。ええ。

彼は言いました、「これはあなたの息子ですか？」

「はい」と言いました。

「誰が彼をよくしたのですか？」と言いました。

「私は知りません。」と言いました。「彼はもう大人なので、あなたは彼に尋ねてください。彼、彼は自分のために話すことができます。」と言いました。

なぜなら、彼らの知識の代わりに「キリストの知識に頼るようになったものは誰でも彼らの教会から追い出されるだろう」と言われていたからです。さて、それはまったく同じではありませんか？直接的な質問をします。[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]そうです。同じことを引き寄せているのです。神が何をされようとも、それは彼らの理解によるものでなければならず、神が真理であることを立証するものではありません。しかし、その人には答えがありました。

彼は言いました、「誰があなたを癒したのですか？」

彼は「ナザレのイエスと呼ばれた人」と言いました。

「彼は罪人です。彼がどこから来たのかは分かりません。」と言いました。

彼は言いました、「それは今では奇妙なことです。あなたはこの時代の指導者とみなされている方です。そして、ここに私の目が開かれた人がいます。それは世が始まって以来行われていませんが、あなたは彼がどこから来たのかわからないと言っています。」ああ、何という事！

43 何故？彼らは主の御言葉の代わりに彼ら自身の知識に頼ってきたからです。イザヤは言ったので、「その時、見えない人の目は開かれ、その時、足の不自由な人は、しかのように飛び走り、それは荒野に喜びによって水がわき出でる。」(イザヤ35:5-6 抜粋参照)しかし、あなたは彼らがみことばではなく、彼ら自身の知識に頼っているのが分かります、彼らが作成した独自のシステム。

さて、今日の教会も同じことをしていることに気づいてください。彼らは宗派体系において、彼ら自身の知識の素晴らしいスーパーレースを形成しました。つまり、彼らはそのような非常に優れた理解を持っているので、彼らは他の誰にもそれを馬鹿にされたくない、彼らとそのグループに属していない限り誰も入って来たくないのです。

私に言わないでください。私はアリゾナ州ツーソンに住んでいます。私は3年前にそこにやってきて、各種の教会の評議会に会いました、そして私は言いました。「私はここに教会を始めるために来たのでは決していない。あなた方と交わるために来ました。私はあなたを助けに来たのです。私は宣教師であり、伝道者です。何であれ私はします。」

彼らは言いました、「あなたは教会を始めるためにここに来たのですか？」

私は言いました、「いいえ、先生。私はここに来たのは…もし私が教会が欲しければ、インディアナ州に教会を持っています。」私は言いました。「ここに来たのは主が幻の中でここに導かれたからです。彼が私を導き出さない限り、私はしばらくここにいますつもりですが、私は教会を始めることは決してありません。あなた方兄弟たちを助けるために来たのです。」

44 それは3年前のことです。私は1つの場所にさえ招待されたことはありません。何故か？その直後に集まりがあったので、誰かが説教壇に私を立たせるならば、彼らはその説教者を破門に言ったからです。分かりますか？何故？自分の知識に頼っているのです！確かに、それはいわゆる、彼らは彼らの超理解を形成しています。

彼らの本にあなたの名前を書かない限り、あなたは…あなたは失われるでしょう。あるミニスターが私にそう言ったのです。「ああ」とあなたは言います。「それはある種のカルトのようなもの」とそれはペンテコステ派でした。

ジャック・ムーアと私はそこに座って、テキサス州ダラスで彼の話を聞きました。彼は「男を本から取り除

かなければならない」と言った。

私は「なぜ?」と言いました。

「彼はあなたと交わりを持っているからです。」

私は「まあ、それじゃ取り除いてください」と言いました。

彼は言いました、「まあ、そうしたら彼は失われます。」

私は「失われる?」と言いました。

「なぜ」彼は言いました、「もし彼の名前がそれに載っていないなら!」

私は言いました、「あなたは地区の長老で、それを信じているということですか?」

彼は言いました、「それは真理です。」

私は言いました、「電話を下ろしてください、先生。あなた、あなた…それは神の恵みではありません。」

45 「一人の霊によって私たちは皆、一つの体にバプテスマを受け、その体の一員となるのです。」あなたがどのブランドを手に入れたかは気にしないでください、それはそれとは何の関係もありません。あなたは誕生によって間違いなくクリスチャンなのです。それが唯一の道であり、あなたがそうなれる唯一の方法なのです。参加したり、信条によってでも、これを刺激したり、これを暗唱したりすることによって、または他の何かによって、または教育、神学によってでもありません。新たに生まれるときに、あなたはクリスチャンになります。そして、新たに生まれることに選ばれていなければ、あなたは新たに生まれることはできません。「わたしの父が彼を引き寄せるものを除いて、誰もわたしのところに来ることはできない。わたしの父がわたしに与えたすべてのものは私に来る。」アーメン。「私は再び終わりの時に彼を立ち上げる」

彼らが言うには、これらのいわゆる素晴らしい聖書学校は彼ら自身の学習に頼っています。ああ、何という事。彼らは、みことばが何と言っても、彼ら自身にそれをはっきりと説明し、自分自身にそれを信じさせ、そして彼ら自身の種類にそれを信じさせることができます。「奇跡の時代は過ぎ去った」ということをです。預言者、預言者、使徒などはもういないというのです。癒しの賜物などはないというのです。それはすべて聖書の時代に終わりました。」と彼らは自分自身にそれを信じさせることができます。

46 ご存知のように聖書は言っています、「彼らが偽りを信じるように、迷わす力を送る。」ほら、それがまさに真理なのです。彼らは、神のことばが何を言っても、彼ら自身の知識に頼っているのです。彼ら、彼らはそれに頼り、彼らはそれを信じ、彼らはそれが真理だと思っています。あなたは、それがあなたの真理になるまで、何度も何度も嘘を信じ続けることができます。そうなのです。

しかし、それが真実かどうかをどうやって知るのでしょうか?神はそれが真理であることを証明します。なぜならそれは神の言葉の中にあり、神はそれ立証するからです。彼は彼自身の解釈をします。

彼らはどうやってこれを理解するのでしょうか?彼らは、彼らの文化、教育、医師の学位の程度などについての理解によって、特定の神学校から来てこれらのことを学んでいるのです。

47 しかし、見て、友よ、聞いてください。聖書のどこにも理解は求められていません。私たちはそれを理解するよう求められていません。私たちはそれを信じるように求められています。何によってそれを信じますか?信仰によって。あなたがそれを理解すれば、それは信仰を無効にします。あなたはそれを理解することはできませんが、とにかくそれを信じています。神を理解できれば、神を信じる必要はありません。私は神を理解していません。神を理解する人はいません。私は神の言葉を理解することはできませんが、それを受け入れます。私はそれを信じています。私はそれを理解するよう求められていません。

私は理解はしていません、神学校に行かなかった、そしてそれに関する人の知識のこのすべての素晴らしい理解。私は聖書が「イエスキリストは、昨日も今日もいつまでも変わることがない」と言っていることを知っています、そして私はその同じカテゴリーで彼を探すのです。私は彼が彼がこの時代に何をされるかを約束したことを知っています、私は彼がそれをするを探し、彼はそれを行います。そうなのです。彼は恵みを約束しました、私はそれを探して受け取りました。彼は癒しを約束しました、信じて受け入れました、そしてそれを受け取りました。

48 さて、あまり時間をあなた方の時間を取りたくないのですが、私と一緒に少し待っていただければ、自分の理解に頼らなかった人たちについて検討するために、1つのことをお願いしたいと思います。聖書の登場人物の中には、彼らの時代がどのように理解されていたかに関係なく、ごく少数の人だけが理解していないものがありました。

たとえば、ノアを見てみましょう。ノアは偉大な科学研究の時代に住んでいました。ノアの時代に、彼らはおそらくピラミッドを建てました。現在再建築することは出来ません。さて、私たちにはそれをするための物は何もありません。そこに岩を持ち上げるものすらないのです。今日にはそれは不可能なのです。当時、彼らは染料を入れて服を今日までも自然に見せることができるある種の化学薬品を持っていました。彼らはミイラを作ることができる防腐液を持っていました。今日、私たちがしなければならない場合、それを作ることはできませんでした。私たちは…多くの芸術を失ったのです。ノアの生きた時代は賢い科学時代でした。

イエスはそれを参照されました、「ノアの時代のように」彼が戻ってくる前に同じ種類の時代が再び戻るであろうと。今、あなたはそれを信じますよね？[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]イエス様がそう言われたと信じていますか？[「アーメン」]私たちがその時代に戻ったと思いますか？[「アーメン」]今、それはルカ書17章29節にあります。

49 さてルカ書17:30で、彼は言われました、そして「それはロトの時代のように、主の天使が…」

今、彼は私たちと同じ聖書を読んでいました。そして彼が…戻って、ノアの雨が降る前がどんな時代だったか調べてください。戻って、ロトの時代に世界が破壊される前のそれがどんな時代だったかを調べてください。それが何であったかを見出してください、そうするとあなたはイエスが何について話していたかが分かります。

「すなわち、洪水の出る前、ノアが箱舟にはいる日まで、人々は食い、飲み、めとり、とつぎなどしていた。。」

ロトの時代、世界がちょうどその直前にあった…異邦人の世界、ソドム人を火で燃やしました、同性愛者、倒錯、世界のすべてがありました。偉大な…それは現代のロサンゼルスでした。現代のロサンゼルスだけでなく、アメリカ合衆国。アメリカ合衆国だけでなく、世界中でも。それは確かに倒錯でした！人は自然な生命の源と常識の自然な理解を失い、自然の生命の全過程を変えた悪霊に倒錯し、彼らは悪魔の霊に取り憑かれました。それがノアの時代の絵でなければ、私はそれを知りません。そして、ロトの時代においては、ということです。ノアの時代にも、食べたり、飲んだり、結婚したり、離婚の法廷に行ったり、すべてがそうだった。

50 しかし、世界が破壊される前に、アブラハムは地球の表面に送られ、約束の息子を与えられたことを覚えておいてください。そして、教会の類似種として神に会ったように、アブラハムは多くの段階で神に会いました。しかし、破壊の直前に、約束された息子が戻ってきた、または来た、むしろ、約束されていた息子がやってきた、神が降りてきて、人間の肉体を取り、3人の男に現れた。そして彼らはロトに降りて来て。最初にアブラハムに来て、彼らは座りました。そして、アブラハムは彼の名前をアブラムからアブラハムに変えられました。サライからサラへ。

そして、この人、話し手である、エロヒム、彼がアブラムに話しに来たとき、彼は何と言いましたか？彼は言いました、「あなたの妻、サラはどこにいますか？」

「彼女はあなたの後ろの天幕の中にいます」と言いました。

「私は命の時に従ってあなたを訪問します。」と言いました。そして彼女は彼の後ろの天幕の中で笑いました。そして彼は、「サラはなぜ笑ったのですか？」と言われました。分かりますか？さて、彼は彼の言葉を笑ったために、そこにサラの命を取るようになったでしょう。しかし、サラはアブラハムの一部であったので、彼はそれをするできませんでした。

51 そして今日、イエスはルカ書の第17章の第30節でこう言われました。「ロトの時代と同じように、終わりの時に人の子が現れるときも…」

さて、「人の子」は預言者であることを覚えておいてください。エホバはエゼキエルを「人の子」と呼ばれました。イエスは、人の子、ダビデの子、神の子という3つの名前でも来られました。彼はご自身を「人の子」と呼び、人々が理解できるようにしました。主なる神が起こされる預言者だったからです。

さて、彼は何を約束しましたか？注目してください。人の子は、その直前、火の直前に、再びご自身を明らかにされると。そして、それは約束された息子が到着する前にアブラハムが見た最後のしるしでした。そして彼は若い男性に、彼女は若い女性に戻されていました。前に…さて、聖書が具体的に言っていることに注目してください。今、それを探する必要があります。

そして、私たちが世界を倒錯の世界の中で見て、今日そこにあるものをそのままの方法で続けているとしたら、どうすればそれが正しいと言うことができ、この他を正しいとは言わないのでしょうか？なぜなら、誰かがあなたが彼らの理解に頼っているのであって、ソドムで彼らと一緒に門にいたその方である生命の王子の知識に頼っていないからです。今、私たちは気づきました、私たちは私たち自身の知識には頼らないのです。

52 ノアは彼の知識に頼りませんでした。それは偉大なる科学の時代でしたが、彼は自分の時代の知識に頼りませんでした。しかし、彼は神の約束に頼り、神の力により動いて、彼の家の救いの箱舟を用意しました。当時、それは常識に完全に反していました。そこには過去からずっと水がありませんでした。しかし彼は、もし神がそこにあると言われたら、あると知っていました。それで彼は自分の知識に頼らず、信仰によって神の言葉の約束によって動かされていました。御霊が彼を動かしました、そして彼はそれをしました。

アブラハム、彼は人間の命についての彼の知識に頼りませんでした。彼は妻と約17歳で結婚していました。ここで彼は75歳で、彼女は65歳で10歳若かった。しかし、アブラハムは彼の知識に頼っていませんでした、神がサラによって息子を彼に与えると言われたときの事です。しかし、彼は何か、神の言葉に反する科学的な証拠、神の言葉以外の学習を、そうではないかのように呼びました。そして彼は神を賛美し、強く、賛美を献げていました。彼は自分の体やサラの体の死んだ部分に関して、あるいは彼の体を見ることさえも考えの内に置いていませんでした。彼は何も考えませんでした、神の約束に頼っていませんでした。彼は自分の知識に頼りませんでした。彼は理由に頼りませんでした。

53 「なぜ」とあなたは、「ブラナム兄弟、神が病気を癒さないのはその理由です。私たちは非常に多くの立派な医者を持っています。」と言います。

聖書は、「私たちは推論を捨て去れ」と言っています。推論はしないのです。信仰は理由付けや推論はしないのです。信仰は信じて受け入れます。注目。

しかし、彼は信じない代わりに信じました。そして、それらはそうであるかのように、それは絶対にいかなる推論にも反対であったものを選びました。しかし、彼は推論しませんでした。彼はただそれを信じました。その赤ん坊が生まれることを証明できる理由はありませんでした。その女性は更年期を過ぎて20年ほど経っていました、そして、彼の体は死んだのと同じくらいの状態でした。そして、彼が百歳で、あれから25年後の時、彼はまだあらゆる種類の知識に敵対して神を賛美していました。しかし、信仰によって、彼は神が御言葉を守られることを知っていました。彼は自分の知識に頼っていなかった。

54 もしモーセがパロ…またはイスラエルの子供たちをパロの手から奪うために彼にそうするようにと彼に言われたとき、もしモーセが彼自身の知識に頼っていたとしたら？もし彼が火の柱のそばにいて、神が「私はあなたともに行く降りて行きな」と言われたとき、彼が彼自身の知識に頼っていたとしたら？もし彼が彼らを紅海に連れて来たとき、彼らが水にいて、ここで神が彼らに約束の地を約束して時にモーセが彼の知識に頼っていたとしたらどうなったでしょう？もし彼が自分の知識に頼っていたらどうなるでしょう？「そこをどのようにして渡ればいいのか？橋を架ける時間はありません。ここに我々の真後ろに軍が迫ってきている。この両側に山がある。我々の目の前に紅海の水がありますか？」

さて、もし彼が自分の理解に頼っていたら、彼は手を投げて走り、パロの足元に跪いて、「パロ、私を許してください、私は間違っていた」と言ったでしょう。

しかし、彼は自分の理解に頼っていませんでした。しかし、彼は祈りました、そして、神は彼に前進するように言われました、そして海は開かれました、それはすべての推論に反対していました。しかし、彼は自分の理解に頼りませんでした。

55 もしヨシヤが他の10の宗派を持ってそこに行って、そこを歩いて、約束された神の地を見て、彼らと一緒に戻ってきてと「ちよっと待って」と言ったとしたらどうでしょう。それは本当です。私たちはバッタのように見えました。彼らは巨人です。どのように私たちはそれを取ることができるのでしょうか？私たちは剣さえ持っていません。私たちが拾ったものだけなのです。どのようにして私たちはその土地に行ってその土地を取ることが出来るのでしょうか？どうみても、それは完全に不可能です。我々は人数が少なく、50人対一人なので

す。彼らは訓練された兵士であり、私たちはエジプトからの羊飼いや泥だらけの群れにすぎません。どうやって？盾や物すら持っていません。どうすればそれを手に入れることができるのでしょうか？」

どうみても、知識では彼らがそれをすることが出来ないことを証明していました。彼のような軍人あるいはモーセは自分の知識には頼ることはできなかつたのです。しかし、彼らの知識を、彼らは頼りにしてはいませんでした。しかし彼らは神が言われたことを知っていました、「私はあなたにその土地を与えました。行ってそれを取りなさい！」

56 自分の知識に頼ってはならない。今日、病気の時、おそらく車椅子に座っていて、癌、心臓病で死にかけている時に自分の知識に頼り、医師があなたに死ことになるだろうと言ったら、その知識に頼ればあなたは死ぬことになるでしょう。しかし、その知識に頼ってはいけません。絶対にダメです。

エリコの壁はどうですか、彼らは彼らの上に戦車レースを走らせることができると言っています、それらは大きな壁ですか？神は言われました、「そこに行って何度も行進し、ラツパを鳴らし、皆が叫び声をあげると、壁が倒れるのです。」まあ、絶対的に肉欲的な人々に愚かだったでしょう。しかし、ヨシユアはそれらの壁がどれほど厚いかを知っていました。なぜなら彼はエジプトにたくさんの壁を築いていたからです。彼は彼らの中にあるセメント、それらがどれほどタイトであるか、彼らを戦車の上に置くために、そしてそれの上に建てられた家さえ知っていたのです。しかし、彼は自分の知識に頼りませんでした。彼は神が言われたことが真理であると信じて、そして彼の言葉に従い、そして壁は倒れました。彼自身の知識に頼ってはいないのです。

57 もし彼がその戦いを戦っていて、そして私が日曜日に説教していて、それから太陽が沈んでいったら、敵は迂回しました。その夜彼らは集まり、彼らは別の部隊と一緒に来て、彼の部下をたくさん殺しました。さて、もし彼が「私はいくらかの日の光が必要です」と言ったら。もう少し日光を浴びる必要があります。さて、今ちょっと待ってください。神はこの秩序を設定しました、そして、世界が回転するように太陽は回転します。さて、太陽が止まるように言うなら…もし世界が今止まったら、それはその重力を失うでしょう、私は落ちるでしょうか？」

彼は自分の知識に耳を傾けません。彼が言った唯一のことは、「太陽よとどまれ、月よ動くな、あなたのいる場所にとどまりなさい」そしてそれは彼に従った。彼は自分の知識に頼りませんでした。しかし、彼は神の約束に頼りました、「私はあなたにその土地を与えました。それを取りに行きなさい。」

58 彼はあなたに聖霊の約束を与えました。あなたはこの聖会でそれを手に入れることができます。あなたは今すぐ入手できます。

「ご存知のように私は疲れています。私はあなたに言います、私は夕食を食べ過ぎているのです。私一人一人はこれをしているのを見ることはヨハネが嫌うのです。」と言いました。ああ、善のために！あなたは自分の知識に頼っていたのです。

「この約束は、われらの主なる神の召しにあずかるすべての者、すなわちあなたがたと、あなたがたの子らと、遠くの者一同とに、与えられているものである」(使徒行伝2:39参照:口語訳)

「医者は私が死ぬと言っていました。彼は私を調べて、私はこの癌にかかった、私はこれにかかった、またはそれが何であれと言いました。私は死ぬはずなのです。」その知識に頼らないでください。神はあなたのすべての病気を癒されるあなたの神であり主です。ですから、その知識に頼らないでください。人間の知識ではありません。神の知識に頼りなさい。

59 サムソンが、戦場で、ペリシテ人が何千人も彼に駆け寄ったときどうしていましたか？そしてそこに彼はそこに立っていました、その少し高い、少し頭が丸い頭のエビ。彼はしませんでした。まあ、彼は剣士ではありませんでした。なぜなら彼は知らなかつたからです。彼は軍事訓練を受けていませんでした。彼はほんの少し昔からの縮れ毛の弱虫でした、例えば、7つの水門がぶら下がっていて、ママの男の子がそこに立っていて、ここに千人のペリシテ人が来ました。さて、彼は手に何も持っていませんでした。彼は見下ろしました、そして、彼はラバの古い、白くなった、白い顎の骨を見つけて、それを拾いました。

さて、「では、さあ、私はこれであまり何もしません。彼らの頭のヘルメットは…彼らペリシテ人は、皆兵士で、彼らはみな槍を持っています。彼らはすべて武具をつけていました。そして、彼らのヘルメットは、約15ポンドの重さで、偉大な大男たちがみんな出ている状態なのです。まあ、ラバのこの古いもろいあごの骨にぶつかったことがあるとしたら、ヘルメットの1つにヘルメットをぶつけると、破裂してしまいます。それだけですか？」

彼は自分の知識に頼っていませんでした。彼はちょうど彼の手にあったものを取り、ペリシテ人を倒し始めました。そして彼は彼らの1000人を打ち負かした後も、まだ彼の手には顎の骨がありました。アーメン。

60 私は人間の神学が言っていることを気にしません、それには頼りません。神の言葉に頼っているのです、「イエス・キリストは、昨日も今日もいつまでも変わることがない。」確かに、彼はそれを信じていました。

もしダビデがサムソンに耳を傾けていたら…サウルの神学は？ソングリアテは彼の偉そうにしてそこに立っていて、誰もが怖がっていました。サウル、すべての軍の頭と肩。ゴリアテは言いました、「誰かが出てきて、私と戦え。私たち全員が死ぬ必要はありません。私があなたを殺すなら、あなたは皆私たちに仕えます。そして、あなたが私を殺したなら、なぜ、私たちはあなたに仕えます。」彼は彼に優位性があったからです。それは彼が彼の神学校全体を出したときに悪魔が使う好きな方法です、そして彼と一緒に来ているとき、彼らは全員出ていましたね。

そこを歩いている小さなダビデ、彼の来ている羊の皮。血色の良い、肩をすくめた、100ポンド、110ポンドほどのやせっぽちの男。彼は言った、「契約に割礼を受けた生きている神の軍隊がそこに立って、割礼を受けていないペリシテ人が生きている神の軍隊に逆らうと言うつもりですか？」

61 サウルは言った、「ここに来なさい、少年。」彼は言いました、「私はあなたの勇気に感心します、しかし奇跡の時代は過ぎ去りました。そのようなものはありません。分かりますね。そして、言わせてもらってもいいでしょうか、あなたはどのフェローシップカードを見せることができますか？あなたは鎧さえ持っていません。あなたはあなたの手で石投げのパチンコしか持っていません。分かりますか？博士号を取得していませんまたはLL.D.どのようにこれを行うのですか？なぜって、その男は戦士です。つまり、彼はD.D.、ダブルL、Ph.D.、LL.Qを持っているわけです。なぜ、彼は非常に多くの学位を取得しているので、彼は彼らと一緒に壁を漆喰で塗ることができました。そして、あなたは誰ですか？羊飼いです。」

彼は「しかし、私はあなたに何かを言いたいのです」と言いました。彼は言いました、「あなたは何を知っていますか？」「私は父の羊をそこに連れて行って行っていました」と言い、「ライオンが来て、そのうちの1匹をつかんで逃げました。そして、ご存知のように、私はこの小さなスリングショットを取って、彼の後に行き、彼を倒しました。私はその子羊を口から出し、私がそうしたとき、彼は私に立ち向かいました。私はナイフを取り、彼を殺しました。」「私は戻って行きました。そして、その羊の後にクマが入り、羊をつかんで逃げました。私も彼(熊)も殺しました。」彼は言いました、「今、神…私の博士号でも、私自身の知識でもありません。私がどうやってそれをやっているのかは言えません。それがなされた方法はわかりません。しかし、神であるのです」アーメン、「クマとライオンの足から私を救われた神、彼はその割礼を受けていないペリシテの手からどのようにしてでも私を救われるのでしょうか！」

62 司教であるサウルは言った、「ご存知のように、召命を受けたと思います、少年。教えてあげます、もしあなたがここに来るなら、私は決闘する方法を教えましょう、ほら。そして、私はあなたに言います、私は一私は博士ですから、私の鎧を着て下さい。私はあなたに戦いのための正装をさせたいのです。」ダビデはそこに立っていて、彼らは彼に博士号、法学博士号などを与えました、そしてそのかわいそうな小さな人は動くことさえできませんでした。彼はその方法を知りませんでした。

彼は言いました、「私はこれを証明したことがありません。その教会のベストは私には合いません。それを脱がせてください。神が私を助けてくださるものとともに行かせてください。」それが神の力への信仰でした。そして、彼は彼自身の知識に頼りませんでした。彼は他の誰かが言ったことに頼りませんでした。彼は信仰に頼っていたのです。神がクマの足から彼を救われたなら、彼はそのペリシテ人からさらにどれほど簡単に彼を救うことができるかを知っていたからです！

まあ、神があなたを罪から立ち直らせ、聖霊で満たすのに十分なほどあなたを愛しておられたなら、国中のあなたの貧弱な棘のない弱者たちとの問題は、神が約束された苦しみからあなたをもっと救い出さないことはありませんよね、彼はそれをされますね？神の言葉はそう言っているのです。彼はそれをなさるので。確かに、彼はその手からダビデを救い出しました。

63 ああ、預言者全員が、もし彼らが彼らの時代に彼ら自身の知識に頼っていたらどうなっていたでしょうか？彼らは祭司や大祭司のところまで歩いて行って、彼らを「白い壁」やその他すべてのものと呼ぶことはなかったでしょう。彼らは彼らに反することを決して預言しなかったでしょう。彼らは彼らの何人かの現代の預言者のように、同意し、素晴らしい服を着て、王の宮殿にいたことでしょう。

もしヨハネが自分の知識に頼ろうとしたとしたら?しかし、彼はすぐに正しく歩いて行きました。

彼らは言いました、「さて、ちょっと待ってください、ヨハネ、あなたは結婚と離婚について説教しないでください。」

彼はヘロデ王のところまで歩いて行き、「あなたが彼女を持つことは正しくない」と言いました。はい、そうなのです。

「まあ、それが誰だかわかっていましたか?」と言います。それが手順です…」

「私はそれが誰であるかを気にしません。」彼は頼っていませんでした。

「さて、あなたはあなたが多くを持っていないことを知っています。あなたはこの荒野にいます。あなたがそのような振る舞いに行っても、協会はあなたを迎えません。」と言いました。彼はいかなる協会も気にしませんでした。彼は自分の知識に頼らず、神の知識に頼りました。はい。

64 彼自身の理解に頼った男が一人いました、そして彼の名前はイスカリオテのユダでした。ああ、彼は…私一彼がどうして彼がそれが出来たのか分かりません。彼は初めにエバがしたように、キリストと向かい合っ歩いていました。彼はその立証を見たし、彼が夕方の涼しい時にエバがしたように神の顔を見ていました。エバは夕涼みの園でキリストを見ていました。そして、ユダは夕方の涼しい時間にゲッセマネの園や多くの場所で座って、同じキリストを見ていました。モーセが語った預言者であると立証された御言葉によって、彼が教えることを証明し、立証されていました。そして、彼が誰であるか、そしてそれについてのすべてを聖書の中から彼らに話しました。彼らはそれが神によって彼が誰かということを確認されたのを見たのです、そしてそれからユダは彼自身の知識に頼ったのでした。

65 ああ!彼はそれを行うことができますか?それはそもそも彼がそれをここに置いたことがなかったからでした。彼は発芽した種子ではありませんでした。彼は滅びの子であり、滅びから生まれ、滅びに戻りました。今気づきました。しかし、彼は出かけて行きました、そしておそらく彼は彼の知識での考えを持っていたかもしれません。彼はイエスが…彼は彼をとても尊敬していました、「今、私は彼を銀30枚で売るかもしれません。そして、そうするならば、もし私がお金を持つことになる、そして私はそれで何かをすることができます。そして、彼はご自身を救うことができる。」という考えを持っていたのです。ほら、彼は聖書の中で、同じ場所に立つために立ち上げられていたことを知りませんでした。

そして、今日の人々も彼らがどのような状態にあるのかを認識していません。このラオデキア教会がこの状態にあり、キリストを外に置くことは定められていたのです。そして、彼は扉をノックして、戻ろうとしました。[ブラナム兄弟が説教壇をノックする一 編集。]しかしながら、どこからも協力はありません。彼が毎日そうしていたように、その時代の彼の言葉を立証していて、そして彼らはそれからすぐに歩いて去っていったのです。彼ら自身の知識に頼って、ただそこにあるのはそれだけだったのです。

66 または、多分、あれこれを言おうと彼が考えたとしましょう。もし彼がキリストを銀30枚で売ったなら、どうしても、彼はその時代の偉大な宗派のいくつかとの交わり、パリサイ人やサドカイ派との交わりを持つことになるでしょう。彼は言うでしょう、「さて、彼は自分の面倒を見ることができます。私は彼を素晴らしい戦いで見ました。私は一彼がご自身の面倒を見ることができることを知っています。ですから、私はお金を稼ぐかもしれません。少しの退職金のようなことだったかもしれません。そして、再び、もし私が彼らに彼を裏切るならば、私は今日、これらの教会において素晴らしい立場を持っているかもしれません。」分かりますか?しかし、彼はそれが神の言葉であるとの立証されたものであるという知識の代わりに、彼自身の知識に頼りました、そして彼は聖書に彼がするだろうと言ったことだけをイエスにしました。

そして、今日つまりは終わりの時に、教会の世界はキリストを出したのですキリストを明らかにしました、それはちょうど黙示録で彼らがそれをするようになるであろうと言ったようになったのです。再び教会の形で、それはユダの霊です。「信心深い様子をしながら、御言葉を否定している。」分かりますか?そうです。さて、ああ、私はそれから何をもたらしたのですか?ちょうどエバと同様に、死となるのです。そしてほかのすべての人々を神の御言葉に対して倒錯させて彼ら自身の知識に頼らなくてはならないのです。今でも彼らは30枚の銀ではなく売っていますが、多分、ああ、いくつかの偉大な将校、神学校の経験になるでしょう。銀30枚の価値すらありませんが、彼らはとにかくそれを売っているのです。そのようなことのために、彼らの神の知識を売り切ろうとしているのです。

67 彼が自慢できるすべての知識を持っていた聖パウロから学んだ偉大な人とはどのように違うのでしょ

う。しかし彼は言いました、「私は私の推論のすべてを断りました。ある日、ダマスカスへの道で火の柱に会ったのです。」そして彼は言いました、「神のあかしを宣べ伝えるのに、すぐれた言葉や知恵を用いなかった。なぜなら、もし私がそうしたら、あなた方が人の知恵に信頼するようになるからである。しかし、わたしの言葉もわたしの宣教も、巧みな知恵の言葉によらないで、霊と力との証明によったのである—あなたがたの信仰が人に知恵によらないで、神の言葉によるものとなるためであった。」(第1コリント2:1,4抜粋参照)アーメン。ガラテヤ人への手紙第1章8節:「天からの御使であらうと、わたしたちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その人はのろむべきである。」と言いました。その通りです。いいえ。彼は決して。

井戸の小さな女は、彼女は不道徳でした。しかし、彼女は教会に破門されたことを知っていました。そして、しかし、彼女は決して自分の知識に頼ることはありませんでした。彼女が井戸でこの方に出会ったとき、誰が彼女がしたすべての罪を彼女に告げたとき、彼女は街に出て行ったのです。さて、女性がそれをしたり、中に入って何か言ったりするのは正しくありませんでした。なぜなら彼女は売春婦だったからです。しかし、彼女がイエスに会ったとき、彼らの時代において、彼女は人々の知識に頼ることはありませんでした。彼女は来て言いました、「私がしたことを私に言った人を見に来てください。これこそが救世主ではないですか？」彼女は自分の知識に頼ることはありませんでした。いいえ。

68 処女マリア、天使ガブリエルが彼女に会い、男を知らずに赤ちゃんを産むことになるのと彼女に話しました。ヒュー!今までに起こったことのない事。彼女は自分自身の知識に頼ることは決してありませんでした。女性が夫なしに赤ちゃんを産むことは出来ないという知識。彼女はそれに頼りませんでした。しかし、彼女は言いました、「わたしは主のはしためです。お言葉どおりこの身に成りますように」。彼女は「私はどうやってそれをやるのでしょうか?」とは言いませんでした。そして、いつそれをしますか?ともそして、これはどのように行われるのですか?」とも言いませんでした。

天使は言った、「聖霊があなたに臨み、いと高き者の力があなたをおおうでしょう。それゆえに、生れ出る子は聖なるものであり、神の子と、となえられるでしょう。」

彼女は言いました、「見よ、私は主のはしためです」。彼女は彼女の推論を取ってそれは出来ないとは言いませんでした。彼女はただ「私は主のはしためです」とだけ言いました。その通りです。注目。

69 医師は、長血の病を患っていた女性に言いました、「希望はない」と。彼女は彼女の生活費のすべてを医師と費やしてしまいました、そして彼らの誰も彼女を助けることができませんでした。もう彼女はそれに頼りませんでした。イエスが…彼女は群衆の中を歩き回り、彼女は言いました、「私があの方の御衣の裾に触れることができれば、私は癒されると信じているのです。」彼女はそこへ出かけて行きました。

「ちょっと待つて、医者と言いました、「あなたは良くはなりません。」彼女は何年もの間この長血を患っていました。彼女は常に衰弱し、さらに悪化した。医者たちは彼女をあきらめました。それは彼らが持っていた知識のすべてだったのです。

しかし、彼女は信仰によってと言いました!彼女にそうするように言っている聖句はありません。しかし彼女は、「もし私が彼の御衣の裾に触れることができれば、私は癒されるでしょう」と言い、彼女はすり抜けて彼に触れました。彼女は歩いて後ろに下がり座った。

イエスは振り向いて、「だれがわたしに触れたのですか?」と言われました。彼は彼女を見つけるまで周りを見回しました。彼は彼女に彼女の長血の患いについて話しました。

そして彼女はその瞬間、自分の体の中で感じました。そのとき彼女はそれを証明することができませんでした。彼女は自分の体で彼女の長血の病気が止まったと感じました。彼女は決して推論をしたり理由付けをしたりはしませんでした、「もし医者が彼女をひっくり返したら、彼女を誰かほかがどのように彼女を助けることが出来たでしょうか?」彼女は推論に行くことはありませんでしたが、信仰に行きました。

70 さて、聖書は、「この大祭司は、わたしたちの弱さを思いやることのできないようなかたではない。」と言っています。そうですか?[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]

推論に行かずに「ああ、それは…」と言ってください

彼は言いました、「今日彼はそれです。彼、今現在、わたしたちの弱さを思いやることがお出来になる大祭司なのです。昨日も今日も、そしていつまでも変わらない方!」

私がバプテストの説教者としてそこにいたとき、そして主の天使がそこで私に会い、私がしていることを

するために私にこれをするように依頼したとしたらあなたはどう思っていたでしょうか？なぜ、私の牧師は言いました、「あなたは気が狂った。どうして、あなたは悪夢を見ましたか？」と

私は言いました、「あなたは今私のフェローシップカードを取った方がいいです。」

さて、彼は言いました、「小中学校の教育さえもせずに、世界中でどのように説教することができるのか？どのようにして王様と有能者のために祈ることができますか、そしてあなた-あなた-あなたは文法を正しく使うことさえできないのに？」

私の文法を信用はしていませんでした。私は自分が持っている能力を信用していませんでした。私は神から委任されたのです。ハレルヤ！そして、私は推論に行きませんでした。私が推論を聞いていたら、おそらく数千人が数年前に亡くなっていたでしょう。しかし、私は彼(主)が言われたとおりに世界中にメッセージを運びました。

71 そして、私は再び神の恵みによって行きます、推論や理由付けではなく、主からの委任によって。ハレルヤ。私は頼らなかったのです、あなたは「あなたは55歳です」と言います。私が95歳だったとしても、それには何の意もありません。彼はまだアブラハムと共におられた同じ神なのです。はい、その通りなのです。自分の知識に頼ってはならない。

そして、しるしが出て、声が続いた後、教会は私を追い出してドアを閉め始めました。教義の上で、彼らの誰もがそれを正しいか間違っていると言うために私の前に立つことはありません。私は誰に対しても挑戦します。ええと。賢くはありませんが、今どこにいるかはわかっています。そうです。彼らは何をしましたか？彼らは何をしましたか？彼らはすべてのドアを閉めました。「今、あなたは何をするつもりですか？」

72 先日、山の上に立っていました。私は言いました、「主よ、私が知っている限り、全米で1つの開かれた扉を得ました、それはアリゾナ州のフェニックスです。私が手に入れた唯一のもの。」そして私は山から下り始めました。誰かが話すのを聞いたのと同じくらい明白で、「それはあなたにとって何なのですか？わたしに従って来なさい。」その時も、私自身の知識ではありません。私は彼の約束に頼ります。

ああ、友よ、推論に頼らないでください。それからあなたは昔のエディ・ペロネと叫びます：
みなイエスの御名の力を歓迎します！
天使たちが跪くように。
忠実なる冠をもたらしましょう。
全ての物の主に冠を。
すべての物の主に冠を。

そうです。あなたの考えや他の誰かの考えに頼らないでください。信仰によって神の約束を受け入れて下さい。あなたはそうしますか？さて、誰かがそれをしたかどうか、彼らがそれをしなかったかどうかではありませんが、あなたはどうですか？イエスと呼ばれるキリストは、この時代に、イエスがその時代と同じように知られるようになりますか？あなたは彼を信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

祈りましょう。

73 主イエス、王の王、主の主、神の神、すべての神。初めであり終わりである方。アルファ、オメガ；始まりと終わり；輝く明けの明星、シャロンのバラ、谷のユリ、ダビデの祖先であり子孫である方。来てください、主なる神様、昨日も今日もいつまでも変わらない方！

主よ、この群衆を祝福してください。この…[テープ上の空白のスポット— 編集。]明日の開始する準備をしているところです。ここで小さな会合があり、あなたは私たちを祝福してくれました。あなたは御自身を私たちに知らせて下さいました。神よ、私たちに御自身を知らせ続けて下さることを祈ります。今夜私たちを祝福してください。今私たちを助けてください。私たちは必要を抱えた人々です。

そして、主よ、あなたは私が人々を叱るのが好きではないことを知っていますが、しかし私は聖く燃えているものをどのようにして静めることができるのでしょうか？主よ、私はそのようなことをしたくありません。あなたは私の人生、私の心を知っています。私はそれをしなければなりません。そして、私は神様、あなたが私がそれをするのを助けて下さるように祈ります。ただ私に恵みを与えてください、そして決して私自身の知識に頼らせないでください、しかしあなたの約束に頼らせてください。イエスの御名によって。アーメン。

74 ほんの数分間、皆さんに本当の畏敬の念を抱いて欲しいのです。この群衆の中には、間違いなくここに

座っている男性と女性が病気の方がいますね。ここにいる何人が病気で苦しんでいますか、あなたの手を挙げてください、ただ「私は神を必要としている」と言ってくださいますか? 「神を必要としている」方ただ手を挙げてください

今、私は沢山の人たちを知りません。私はここに座っているこれらの3人の少年を知っています。私はそこに座っているダウチ氏と彼の妻を知っています。私はこれがムーア姉妹だと思います。わかりません。そうですか、ムーア姉妹? それ以外では、マイク兄弟と演壇におられる方が、そうなると思います。それは私が知っている限り見える限りそうです。

しかし、約束された天のお父様、そしてこの時代において、彼はソドムでしたように、自分自身を立証するでしょう。彼はそれを約束されましたか? [会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]彼自身を表してください! あなたはそれを信じますか? [「アーメン」]

75 さて、あなたが祈るなら、信仰によって! さて、「どのようにして私が大祭司として彼に触れられるのでしょうか」と推論しようとしなさい。

さて、聖書で新約聖書でこう語っています、「彼は今大祭司です。彼はメルキセデクの命令の後、大祭司を続けます。彼は永遠に大祭司です。彼以外に大祭司はいません。神と人との間の仲介者は他にありませんが、人であるキリストがおられます。」そうです。彼は唯一の人であり、彼は昨日も今日もいつまでも変わることがない方なのです。

さて、彼がその同じ大祭司のままで、聖書が「私たちの弱さを思いやる事が出来る方」と言っているならば、あなたの信仰は今夜彼に触れることができ、彼は同じ方法を使って行動されるでしょう、肉体を取ってちょうど、アブラハムの櫛の木のように。あなたはそれを信じますか? [会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]彼はそれをするだろうと約束しました。今、誰でも必要のある方たちは祈りなさい。そして私—私は…

76 私が言ったように、賜物というのはあなたがナイフを取るようなものではありません、そしてあなたがこれでそれを切りたいならば、あなたはそれを切ることができます。またはあなたはこれをカットし、なんでもあなたが切りたいものを切れるようなものではないのです。それは神の賜物ではありません。わかりますか? いいえ。

神からの賜物というのはある意味、あなた自身が邪魔にならないようにする方法なのです。そして賜物と召しは神のあらかじめ定められたものなのです。「賜物や召しは悔い改めによらないのです。」あなたはそれを持って生まれてきました。あなたは自分自身を引っ張る小さなギアですが、ペダルを踏むことはできません。わかりますか? 神がそれを操作しなければなりません。あなた自身はそれを邪魔しないようにしてください。

あなたの信仰は私のものではなくそれを操作することができます。あなた自身の信仰。私の信仰はそれを邪魔にならないように取り去るだけです。あなたはイエス・キリストが今日生きていると心から信じています。

77 自分の知識に頼らないでください。「まあ、今、私は深刻な状態です、兄弟。あなたは私を知りません。私はこの車椅子にずっと座っています。私はずっと…」と言います。

私はあなたが何をしていたかを気にしません。そして、神が降りてきて、肉体の中に地上にいたときと全く同じように行動しないかどうかを見たいのです。彼はあなたの体で、私の体で、彼を信じるユニットとして一緒にそれを行われるのです。彼はそれをすると約束されたので、彼はそれをするでしょう。

さて、誰かが「ああ、それは—それはメンタルテレパシーだ」と言っているものに頼らないでください。イエスは同じことだと言いました。彼らは彼は占い師、「悪魔」と言いました。しかし、彼は約束された神の言葉に従っていたので、彼は神の子でした。

78 さて、私が言ったように、私たちの場所、私たちが。立ち上がって人々に手を置くためにそれを持っている必要はありません。私たちは昨夜彼らに手を置きました。しかし、あなたが持っていなければならない唯一のものは信仰であり、そのことを認めることです。信仰によって、あなたはそれを信仰によって受け入れます。他の何物でもなく、

「では、どうすればそれを実現できるのでしょうか?」と言わないでください。

私がそれがどのように行われたかをあなたに言うことができれば、それはもはや信仰ではありません。それがどのように行われたかは私は知りません。私は知りませんが、信じています。私一神がどのように罪人を救われたかはわかりませんが、神がなされるのです。神がこれらのことをどのようにしておられるかはわかりませんが、私はそれを受け入れています。彼、彼がなされるのです、そしてそれが道なのです。だから、私はそれを説明することができないのです。さて、まあ、私は…決して説明されません。誰にもできません。なぜなら、あなたがそうするなら、それはもはや信仰ではないからです。

神とキリストがどのようにして同じ人になることができるかはわかりませんが、彼らはそうでした。聖句がそう言っているのです。さて、あなたはそれを説明することはできませんが、彼らはそうでした。「私の父は私の中にいます。私がその業をするのでない。それは私の内にいる私の父がするのである。私が彼の業をしないのであれば、それは私が彼のものではないことを示しています。しかし、私が彼の業をするなら、彼は私が彼の物であることを彼自身が証言します。」

さて、それは今も、同じことです、まったく同じなのです。あなたが信じるなら、彼は昨日も今日もいつまでも変わることがない方なのです。

79 今、私の目の前に座っている男がいます、彼は黒い髪をしています。彼の腕に時計をしていて。ダークスーツを着ています。彼は眼鏡をかけています。もしあなたがここを見られたら、彼が目を閉じて座って祈っているのが見えます。私はその人を知りません。天のお父様は私が彼を知らないことを知っています。しかし、私は少しの間彼に目を向けるつもりです、なぜなら彼はそこに座っていて彼はとても誠実なように見えるからです。私が言及して以来、その男は目を閉じて祈り始めました。その男性は私にとって、つまり私の手にとっては見知らぬ人です。私は彼を知りません。神はその人を知っており、彼は私に明らかにすることができます。その約束が聖書の中で真実であるならば、彼はその人が彼の目を閉じているもの、そして彼が何について祈っているのかを私に明らかにすることができます。あなたはそれを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]

あなたは、それを信じますか、紳士？目を開けるなら、ここに座って、ここを見てください。あなたはそれを信じますか？よし今、あなたは私があなたを知らないことを知っています。私たちはお互いに見知らぬ人です。しかし、神はあなたを知っています。今、彼は泣き始めました、泣いています。なぜなら、神が彼の要求に答えるつもりであることを今私は彼に言うことができます。暗闇の中から、光に変わりました。わかりますか？

80 さて、彼は他の誰かのために祈っています、そしてそれは彼の隣にここで座っているこの小さな男の子です。それは彼の息子です。そうです。さて、その小さな男の子は胃の障害と彼の腸の問題に苦しんでいます。そうです。そうです。

彼らはここの方々ではないのです。あなたはアリゾナから来られたのではありません。あなたはカリフォルニア出身です。そうです。そしてあなたは牧師であり、あなたの交わりはアッセンブリーオブゴッドですね。それは本当です。マッケイグ牧師があなたの名前、またはケイグ牧師、そうですね。それは本当ですか？このように手を振ってください。今、あなたの小さな男の子は良くなるでしょう。わかりますか？あなたの信仰！

さて何？今、彼の手を挙げている人がいます、彼は私を知りません、私は彼を知りません。しかし、それは何でしたか？彼は大祭司に触れました。さて、彼は自分の知識に頼ることができませんでした。さて、彼は何をしなければならぬのですか、彼は今何をするのでですか？彼は主に言われたこと、真理を信じなければなりません。なぜなら彼は彼が私を知らないことを知っているからです。そうです。

81 ここで、ここに私の目の前の真下に座っている女性が座っています。また、彼女は頭を下げました。彼女は癌を患っています。彼女もカリフォルニア出身です。彼女がこれを見逃さないことを願っています。アダムスさん。それが彼女の名前です。私は私の人生で彼女に会ったことはありません。ええ、それは本当です。

このちょうど真後ろに座っている女性がいます。私はただ彼女を置くのではなく、彼女を指すだけで、光が彼女の上にぶら下がっているのが見えます。彼女は深く問題に陥っています。彼女は首に問題を抱えています。それは一つの事。そしてもう一つ、彼女は一彼女は一霊的な問題を抱えており、彼女が悩んで心配をしています。そして彼女は家庭内問題を抱えています。彼女の娘はただ家を出て行ってしまった。そうです。それは本当ですよ？彼女は手を上げた。ミラー夫人。そうです。信じますか？神が彼女を送り返し、あなたの体を癒してくださることを。さて、私は私の人生で彼女に会ったことはありません。彼女は完全に見知らぬ人です。

ここに座っている女性、聴衆の中にです。彼女は、彼女はここから来たのではなく、カリフォルニアから

来られています。彼女は癌にかかっており、癌は乳がんですね。彼女は片方の乳房を手術していて、もう一方の乳房に行きました。そうです。カルバンさんそうです。あなたは神があなたを元気にすると信じていますか？あなたはそれを信じています。ご婦人、私はあなたには見知らぬ人です。私はあなたを知りません。それは本当です。ね？彼女は癌にかかっています。

あなたは神がご臨在されていることを知っているかもしれません！

82 彼女の隣に女性が座っています。彼女の名前はハリス夫人です。彼女は私には全く見知らぬ人です。しかし、御霊がこの女性を打ったとき、彼女はまた彼女に同情しました。そして彼女はカリフォルニアから来られています。そうです。そして彼女は肩に問題を抱えています。そうです。あなたは神が癒してくれると信じています。それが本当なら、人々が見えるように手を挙げてください。完全に見知らぬ人。

あなた自身の知識に頼らないでください。それに何ができますか？あなたはそれを説明することはできません。それは逆説です。説明しきれません。それらの人々に尋ねてください。私は彼らの人生の中で彼らに会ったことはありませんでした。彼らについて何も知りませんでした。それは集会を通して進むだけなのです。

しかし、今、見て下さい。あなた自身の知識に頼ってはいけません。しかし、彼が約束したことを頼りにしてください、彼はそれをなさるでしょう。それが人間の肉に宿っていたのと同じ霊でないなら、サラがその人の後ろの天幕の中で笑ったことを知っていたでしょうか。そうですか？そして、彼は、世界が火事で破壊される直前に、人の子が同じように再び彼自身を明らかにするとき、人の子(預言者)が彼が今夜ここにいるような人間の肉体で彼自身を明らかにすることを約束しました、その時彼がしたのと同じようにです。今、私たちはどのような時代に住んでいますか？破壊の直前。

83 もうここにもはや罪びととしてたつことはないのです、友よ。あなたが彼のご臨在の中にいる間にイエス・キリストを受け入れてください。さて、私は知っています。通常、ミニスター達は死んで亡くなった母親について、嘆願をして話をするのが習慣です。大丈夫です。しかし、私たちは母親が死んでいるという根拠によって来るわけではないのです。私の母も亡くなりました。私の父も。しかし、私たちは知性をもって、世の罪を取り除くために神がイエスキリストの上に現れたことを基礎として受け入れるために来るのです。私たちは贖罪を信じます。そして彼が彼の言葉を立証している間…

メソジスト派、バプテスト派、カトリック教、長老派教会など、あなたがどの教会に行ったか、あるいはまったく教会に行っていないなくても気にしていません。あなたがそれを違うものとして理解していることを認め、あなたが本当には新生されていないことを知っているが、あなたがそうされたい、そして今それを受け入れたいなら、今こそがその約束なのです。あなたは今は満たされないかもしれませんが、集会が進むにつれて…満たされるでしょう。あなたはそれらに基づいてそれを受け入れたいのです、立って、あなたが立っている場所であなたのために祈りを捧げさせてくださいますね。ここにいる誰もが…

84 自分に頼るのではなく、「私は異言で話しました」と言います。さて、それはそれとは何の関係もありません。私も異言で話すことを信じています。

しかし、私は魔女、悪魔、その他すべてが異言で話し、それを解釈するのを見てきました。そうです。この宣教師たちに聞いてください、私たちは見つけることができます、クリーチャー兄弟、そしてあなたはそれが正しいことを知っていますね。私は彼らが異言で話し、人間の頭蓋骨から血を飲み、悪魔を呼ぶのを見ました。確かに。私は彼らが鉛筆を下に置いて、そしてそれは起き上がって知らない言語を書いたのです。そして魔女や魔法使いがそこに立って、それを解釈します。

ですから、異言で話すことはあなたが聖霊を得た印ではありません。もしそれが、そしてあなたが異言で話し、このみことばを否定するならば、どこかに問題があります。そうです、ええと、そうです。自分の知識に頼らないでください。

さて、誰かが「まあ、私はそれを叫んだ」と言います。私もそうです。しかし、それに頼らないでください。

私はあらゆる種類の悪魔の力が叫び、悲鳴を上げるのを見ました。私はモハメッドの人々(イスラム教徒)が叫び、悲鳴を上げるのを見ました。彼らはそのような場所で自分自身でその業を行っていたのです、彼らは彼らの手を通して破片を走らせることができました。インドでは、彼らが悲鳴を上げて上下にジャンプし、フックの付いた水球を手に取り、皮膚を通して押し出し、熱い火の石炭の上を歩くのを見ました。イエス・キリストを否定しています。

85 分かりますよね、自分の知識に頼るのではなく、神のことばに頼ってください。そこにあるすべての言葉を信じるためにもしあなたの人生がこの聖書に会っていないのであれば。そして、あなたはそれを信じたいのであれば、そしてあなたが神を通してあなたを通して神の御心を働かせてほしいのなら。あなたは神の一部になることができるので、あなたは立って、「私は今それを受け入れます、兄弟」と言ってください。ありがとう。ありがとう。神の祝福がありますように。神の祝福がありますように。神の祝福がありますように。神の祝福がありますように。神の祝福がありますように。素晴らしい。神の祝福がありますように。神がこれらすべての誠実な人々を受け入れて下さいますように。あなたは言う…ただ—ただ立って、ただ…

あなたは「ブラナム兄弟、私は教会のメンバーですが、実際にはペンテコステ派です。しかし、本当に言葉が真理であると信じることができると本当に言うとき、私はそれを行うことはできませんが、私はしたいのです。あなたは私を助け、あなたは私のために祈って下さい。私は立ち上がって「私は…」と言いたいです。」あなたは「まあ、見て、ここに座って、または私はこの教会で私が証言したことを、私はそうであった」と言います。しかし、あなたは知っています、あなたの心の中で、あなたはそうではありません。神はあなたもそうではないことを知っています。ほら、どうしてただ立たないのですか。自分の知識に頼るのではなく、神の言葉に頼ってください。

86 あなたは立ちますかまだもう少しおられますね？他に誰か立ちたい方はおられますか？神の祝福がありますように。神の祝福がありますように。神の祝福がありますように。「神よ、私を助けてください。」神があなた方すべてを祝福されますように。いいですね。ただ立ち続けていてください。

「私に何か良いことはありますか？」と言います。一度立ち上がって、そうかどうか確かめてください。本当にそれを心から、「私は欲しい、ブラナム兄弟、私は正しくなりたいのです。私は正しくなりたいのです。」というならば。

さて、私はあなたの教会を去れとは言っていません。いいえ。あなたのいる場所にとどまって、その教会で本当の聖霊に満たされた人になってください。あなたは「まあ、私の牧師が何を言うかわかりません。」と言います。もし彼が神の人なら、彼はあなたに感謝します。そうです。

「そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かし、そして、人々があなたがたのよいおこないを見て、天にいますあなたがたの父をあがめるようにしなさい。」(マタイ5:16参照:口語訳)

神の祝福がありますように。まあ、神はあなたとあなたの両方を祝福してください。そしてあなた、兄弟、あなた。神が皆さん一人一人を祝福されますように。神の祝福がありますように。神はここにおられるあなたがたを祝福します。

87 さて、立ち上がったあなた方は、あなたが立ち上がって気分が良ければ、手を上げて、他の人にあなたが立ち上がった後、気分が良いことを伝えてください。ほら、すべての手。もちろんです。ほら、あなたがたは誠実です。あなたは立ち上がって、「私は証人になります」と言います。

「私のためにここに立つ人のために、私はそこで彼のために立ちあがるであろう。これらの人々の前でここで私を恥じているものは、私の父と聖なる天使たちの前で彼を恥じるであろう。」主の事を恥じないでください。自分の推論に頼らないでください。神のことばに頼って下さい。「だから人の前でわたしを受けいれ、告白する者を、わたしもまた、天にいますわたしの父と聖なる御使いの前で受けいれるであろう。」

私たちが祈る直前に、もう少しおられるでしょうか？それでは頭を下げましょう。神の祝福がありますように、姉妹。もちろん。神はあなたとあなた、兄弟を祝福します。確かに。私たちが頭を下げている間、もう一人おられるでしょうか？神の祝福があなたにありますように。さて、そうです、あなたはまだ立っています。ちよつと待ってください。神の祝福がありますように、兄弟。神の祝福がありますように。「それは何か意味がありますか、「神の祝福がありますように」と言いますか？」と言います。それが私の祝福をあなたに告げています。神の祝福がありますように。

88 座っている余地のない壁の周りに立っているあなた方の何人かは、手を挙げて「私、神、それは私です」とただ言っただけですか？神はあなたを祝福します、兄弟。神はあなたを祝福します。そしてあなた、姉妹。そしてあなた、私の兄弟。そしてあなた、私の姉妹。

ああ、聖霊は聴衆の上でとても優しく動いています。あなたはそれを感じることができますか？神があなたを祝福されますように、ここ演壇の上におられる若い方。神はあなたを祝福します、隅におられる方。神はあなたを祝福します、若い人。はい。

聖霊よ、今心の中で新たに動いてください。主よ、私たちの過ちを見せてください。私たちは…私たちは私たち自身の知識、私たち自身の推論にはもう頼りません。しかし、私たちはあなたに頼ります。なぜなら、私たちはあなたの聖さ、この時代のための立証された約束の中に立っていることを知っているからです。あなたはあなた自身を、どんな推論を越えて、どんな推論をも超えて知られるようにされました。それを推論したり説明したりすることはできませんでした。しかし、あなたは今私たちの真ん中にここにきて、あなたがここにいることを私たちに知らせて下さいました、そして男性と女性はそれを信じてそれを受け入れています。

神よ、彼らの一人一人をあなたの胸に連れて行き、火が超えるまで彼らを岩の時代に隠してください。主よ、私たちは燃やされるように決められています。私たちはそれを知っています。ソドムに戻りました。「しかし、義人は罪を犯して滅びることはない。」主よ、あなたはあなたの子供を呼び出されます。あなたは口に言いました、「そこから出なさい。出なさい」と神よ、今夜その状態にある一人一人がそこにいて、彼らがどこに立っているのかわからない者たちのために祈ります…

神様、彼らは一方通行の道を間違った方法で下る機会をとらないでしょう。彼らが殺されるかもしれないので、彼らが正しい思いを持っているならば、彼らは赤信号の時に走るような機会はとりません。では、教会や宗派に属しているものが、どうすれば永遠の目的地に、冒険の真の権限なしに、推測、推定、冒険をするチャンスを得ることができのでしょうか？そして実際には彼らはできません。彼らは神の言葉が当時のように今日どのようにあらわれ、これらの約束がどのように明らかにされるかを理解できません。「使徒の時代は過ぎ去りました。」彼らを助けて下さい、父よ。私は彼らをイエス・キリストの御名によってあなたに委ねます。アーメン。

89 ありがとう、私の兄弟、姉妹。私はあなたを私の兄弟、姉妹と呼ぶことが出来てうれしいです。

裁きの日、神は私にすべての言葉への答えをさせられるのです、覚えておいてください。今夜私が説教したすべてのことについて、私はそれに答えなければならないのです。私はそれを意識しています。そして、私は小さな少年の時以来、この福音を説教し、それから漂流者になったとしたら私は何をしたのでしょうか？

さて、今夜ここにあなたの何人が病気で苦しんでいますか、そしてあなたは祈ってもらいたいのでしょうか？手を挙げてください。さて、もう一つ私のためにやっただけですか？お互いに手を置いてください。お互いに手を置いてください。皆が今頭を下げて、あなたが教会にいたのと同じように、この演壇の上でも。

親愛なる神様、イエス・キリストの御名によって、そして彼のご臨在の中で、立証された臨在の中で！宣べ伝えられた御言葉そのものが、あなたで昨日も今日もいつまでも変わらない方が確認されています。神の聖霊がたった今この人々の群れを一掃されますように。彼らの多くはあなたを救い主として来て受け入れ、多くの背信者達があなたを受け入れて戻ってきました。神よ、私はイエス・キリストの御名によって、あなたがすべての人を癒されるように祈ります。あなたは言った、「17 信じる者には、このようなしるしが伴う。病人に手をおけば、いやされる」(マルコ16:17-18抜粋参照：口語訳)主よ、あなたはそれを約束しました、そして信じている子供たちは彼らの手が互いに置かれるのです。

サタン、お前は負けたのだ。イエス・キリストの御名によってこれらの人々から出ていけ。神の国のために、イエスの御名によって人々を行かせてください。アーメン。

90 イエス・キリストがあなたの癒し主であり、あなたの救い主であると信じているすべての人は、彼らを同じ立場で受け入れ、立ち上がって言ってください。「私はイエスキリストを私の癒し主また、私の救い主として今受け入れます」素晴らしい！主を褒め称えます！主よ感謝します！さあ、手を挙げて彼に向かって歌いましょう。

私は主をほめる、私は主をほめる。
 罪びとのために屠られた子羊をほめよ。
 すべての民よ、主に栄光を与え、
 彼の血がすべての汚れを洗い流したからです。

ああ、気分が良くなりませんか？手を振ってください。ああ、何と！もう一度歌いましょう。

主をほめる。私は主をほめる。
 子羊を賛美する…(子羊が「昨日も今日もいつまでも変わらない方」であることを忘れないでください。)
 すべての民よ、主に栄光を与え、
 彼の血潮がすべての汚れを洗い流したからです。

91 あなたはそれが好きですか？[会衆は「ハレルヤ!」と叫びます。— 編集。]アーメン。手を伸ばして誰かと握手しましょう。これで集会は終わります、聖会の始まりになります。「神の祝福がありますように、兄弟、巡礼者。神の祝福がありますように。」と言いましょう。それで結構です。いいですね。素晴らしい!さて、この後に素晴らしい聖会があると信じていますか?「アーメン」素晴らしい集会を神に感謝します。今、素晴らしい大会を開催します。それを信じるすべての人が、「アーメン」と言います。[「アーメン」]

私の信仰はあなたに敬意を表します、
カルバリーの汝の子羊(今、彼に目を向けよう)
オー、神である救い主;
祈る間、聞いてください
私の罪をすべて取り除き、
この日からそうされてください。
完全にあなたのものにならせてください!
人生の暗い迷路を踏みながら
そして、私の周りの悲しみが広がりました、
どうかわたしを導いてください。
暗闇を光の日に変えて下さい。
悲しみの恐れをふき取り、
オー今日からそうさせてください。
完全にあなたのものにならせてください!

アーメン!会衆は「アーメン」と言いました。[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]ハレルヤ!
ああ、彼をほめたたえよ、
罪びとのために屠られた子羊つをほめよ。
すべての民よ、主に栄光を与え、
彼の血潮がすべての汚れを洗い流したからです。

なんてすばらしいのでしょうか。

92 さて、私たちは今、祝祷のために頭を下げましょう。誰がそれをするのに選ばれたのかは知りません。カリフォルニアからのジョニー・マナダル兄弟。頭を垂れている間に。明日の夜を忘れないでください。それが最初、始まりです。明日の夜、聖会はこの、このホールで7時半から行われます。

神の祝福がありますように。神のご臨在を楽しめましたか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]アーメン。さて、ジョニー兄弟が私たちを解散させる間、頭を下げましょう。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7